新潟市立中野山小学校渡り廊下改築工事

設計施工仕様書

新潟市

令和７年６月

1 工事概要

工事名称	◆新潟市立中野山小学校渡り廊下改築工事
工事場所	◆新潟市東区中野山１丁目地内（中野山小学校敷地内）
敷地条件	◆敷地面積　　１９，７８５㎡ ◆地域・地区　　市街化区域（第一種中高層住居専用地域） ◆防火指定等　　指定なし、建築基準法第 22 条地域 ◆建蔽率　　６０％ ◆容積率　　２００％
施設概要	◆主要用途　　小学校 ◆構造　　鉄骨造　平屋建て　改築部分床面積　８６㎡程度 ※床面積は、各社の規格により多少の変動は差し支えないものとする。
工　　期	◆契約日から令和８年１月９日まで ※建物は、令和７年１２月２５日から部分使用を開始するものとする。

2 設計条件

（1）建築工事

構造規模	◆渡り廊下棟　鉄骨造（その他構造）　平屋建て ◆積載荷重は、教室等において建築基準法施行令第 85 条第 1 項表⑶による。 ◆積雪荷重は、新潟市建築基準法施行細則別表第２によるものとし、単位重量は 30N/cm/㎡とする。 ◆重要度係数を 1.25 として地震力を割り増すこと。

【構造材・外部仕上材】

構造部材は、計算で確かめられた強度以上のものを使用すること。ただし、各社仕様により安全・性能が確認された場合はこの限りでない。

構造材は、構造耐力上支障のある錆または腐れが生じないように対策を講じること。なお、特記なき構造部材の防錆・防腐処理はメーカー仕様による。

構造材は、下記仕様と同等以上のものとする。

基礎・杭	鉄筋コンクリート造布基礎 （コンクリート設計基準強度 21N／mm2、SL15 程度） ※地盤想定　地耐力：50 KN/㎡ ※杭については、以下仕様により想定しているが、契約後、サウンディング調査を行い、地耐力の確認を行うこと。その結果、基礎・杭の変更が必要な場合は協議の上で契約変更を行う。 鋼管杭　φ101.6　t=3.5mm　L=4.0m×34 本 想定
柱梁材	◆渡り廊下棟：鉄骨（不燃材料）
床	【1 階】 土間コンクリート　　：厚 150mm　金鏝押え 異形鉄筋　　：D10　@150mm 程度

	硬質ポリスチレンボード：厚 40mm 以上 ポリエチレンフィルム　：厚 0.15mm（床下部） ※既存フロアと段差が生じないものとする。
外壁	◆渡り廊下棟：不燃材料 外面：金属サイディング　厚 15mm 程度 内部：グラスウール（32K）　厚 50mm 程度
屋根	◆渡り廊下棟：不燃材料 溶融５５％アルミニウム亜鉛合金メッキ鋼板 0.5～0.8mm程度（折板葺き） 無機質高充填フォーム　厚 4mm 程度
出入口	【アルミサッシ引違い戸】（プレハブ校舎棟接続部） 有効高さ　2,000mm 程度 ガラス　　透明強化ガラス　厚 5mm 【アルミサッシ片開き戸】（外部で出入口部） 有効高さ　1,800mm程度 上部　　透明強化ガラス　厚5mm 下部　　アルミ（アルミサンドイッチ）パネル
外部窓	アルミサッシ引違窓（クレセント付） 有効高さ　　渡り廊下棟：480 mm 程度 ガラス　　透明強化ガラス 厚4mm ※JIS 等級により、耐風圧性 S-5、気密性 A-3、水密性 W-4 とする。 ※既存校舎において、建築基準法の延焼の恐れのある部分内の開口部については防火設備とする必要があるが、箇所については発注者と協議の上で決定し、設計変更の対象とする。

【内部仕上材】

床	土間コンクリート金コテ＋長尺塩ビシート（厚 2.0mm～2.5mm）
壁	石こうボード　厚　12.5mm＋ビニルクロス貼 壁裏：グラスウール（32k）厚 50mm 以上 巾　　木　　：ビニル巾木　　高さ 60mm
天井	化粧石こうボード貼 厚 9.5mm 天井裏：グラスウール（32k）厚 50mm 以上 廻縁：塩ビ製

【その他】

既存部改修	本建物の設置に係る取り合い部の改修については本契約に含む。
仮囲い	図面による

（2）電気設備工事

別紙（電気設備）による

（3）共通事項

1）法規関係

・設計、施工にあたり、都市計画法、建築基準法及び消防法等の関係法規を遵守する。
・シックハウス対策は、特記仕様書によるものとする。
・延焼のおそれのある部分については、建築基準法の規定に適合するものとする。

2）その他

・施工後、室内空気環境測定（６物質）を実施すること。
・本仕様書に記載されていない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書（建築工事及び各設備工事編）令和４年版」及び「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築改修工事標準仕様書（建築工事及び各設備工事編）令和４年版」による。

3 施工条件

（1）施工範囲

本工事の範囲は、本仕様書及び参考資料に示された各工事である。（設計、施工にあたり、都市計画法、建築基準法及び消防法等の関係法規を遵守すること。）

（2）作業範囲

安全上また復旧等を考慮して、必要最小限の作業範囲で工事を行うこと。

（3）質疑要項の処理

疑義が生じた場合は、発注者と協議の上で決定し、迅速な処理を計ること。

（4）工程・工事計画

ア　着手に先立ち工程表及び施工計画書を提出し、施工計画（仮設計画共）について監督員の承諾を受けること。

イ　施工に先立ち、施工図及び材料承認願いを提出し監督員の承諾を受けてから施工するものとし、品質に関わるものについては事前に監督員と協議すること。

ウ　学校敷地内に現場事務所や工事車両の駐車場を設ける場合は、学校及び監督員と協議の上、位置や規模を決定すること。ただし、学校運営中の工事となるため、学校敷地内にそれらの場所の確保を保証するものではない。不足する場合は、学校敷地外で受注者の負担で確保すること。

エ　学校敷地内への大型の工事車両の出入りは、学校と協議すること。

（5）工事の安全措置

工事中は事故等の発生が起きないよう、工事スペース及びその周辺の安全に十分注意し、仮囲い養生等の適切な処置を行った上で施工を行うこと。

交通誘導員は、発注者と協議の上で決定し、設計変更の対象とする。

（6）施工図・製作図

施工上必要な図面は、遅滞なく作成し監督員の承諾を受ける。

（7）養生

施工中損傷の恐れのある既成部分等は、適切な方法で養生すること。（搬入経路共）

（8）工事報告

工事の進捗上、必要な書類は監督員の指示によって提出すること。

（9）工事写真

完成後、破壊しなければ検査できない箇所については施工方法が適正であると確認できるものを撮影すること。

撮影に関しては、最新の営繕工事写真撮影要領を参照すること。

（10）工事関係書類

新潟市ホームページ掲載の工事関係書類提出リストに基づき提出すること。

4 共通事項

（1） 竣工後に取扱説明書を作成すること。機器故障時の運用や連絡先を明記すること。

（2） 建築基準法に基づく計画通知等の諸手続きは受注者の負担により行うものとし、契約後の設計完了時及び工事完了時には、手続きに要した書類の写しを１部提出すること。

なお、必要に応じて、建築物省エネ法に基づく通知書、景観計画区域内における行為の通知書等の手続きについても同様に行うこと。なお、建築物省エネ法の通知を行うにあたり、本増築建物において、BEI=1.0 を下回るよう計画を行う。

（3） 消防法に基づく消防検査を受検すること。

5 内訳明細書の作成

（1）内訳明細書

以下のとおり内訳明細書（金額入り）を作成し、1 部提出すること。

① 内訳書の細目項目については特に定めないが、仕様及び数量が確認できるものとする。

② 内訳書の細目数量は、小数点以下第１位とし 100 以上は整数とする。

また、端数処理については四捨五入とする。

（建築数量積算基準・同解説 (財)建築コスト管理システム研究所発行 参照）

③ 工事種別など区分については、下記項目がわかるように構成する。

工事区分	工事種目	工事科目の内訳
建築工事	直接仮設工事	本体工事にかかる仮設など
	本体工事	土工、コンクリート、鉄筋、型枠、鉄骨、防水、金属、塗装、内装、ユニットなど
	既存改修工事	既存建物・外構等の改修・復旧など
	解体工事	既存建物・外構等の解体など
	電気設備工事	電灯、動力、弱電、自火報など

諸経費	諸経費	共通仮設費、現場管理費、一般管理費、契約保証費など

（2）その他

① 設計見積時には参考図や現場の状況を十分考慮の上、設計を行うこと。

② 設計見積時に要した費用は全て受注者の負担とする。

③ 工事内容の変更については、両者協議の上、受注者が設計図書を作成すること。

６ 成果品

（１）主な成果品

	審査図		竣工図		その他
	白図 A3 判	データ	製本A3判 ２つ折り	データ	原紙
内訳明細書（金額入り）					1
意匠図（設計概要及び仕上表、面積表及び求積図、敷地案内図、配置図、法チェック表、平面図、断面図、立面図、天井伏図、建具表、詳細図等）	2	1	2	1	
構造図一式	2	1	2	1	
電気設備図一式	2	1	2	1	
構造計算書					1
計画通知図書					2
各種手続き書類の写し （計画通知図書除く）					1
着手前写真・竣工写真					3

① 上記以外の提出書類については、「工事関係書類提出リスト（建築一式・建築設備）」による。「工事関係書類提出リスト（建築一式・建築設備）」及び「工事関係書類様式集」が掲載されているホームページアドレスは次のとおり。
https://www.city.niigata.lg.jp/business/doboku/siyousho/kouji-syorui.html

② 成果品の提出場所は、教育委員会施設課とする。

③ 審査図は設計時、竣工図は工事完了時に提出するものとし、提出期限は監督員と協議の上決定し、遅延なく提出するものとする。

④ データは、JW-CAD 及び PDF とする。

【電気設備工事仕様書】

１．一般事項

１）電線・ケーブル

・使用する電線及びケーブル類はエコマテリアル仕様とすること。

２）電線管

・屋内隠蔽配管はＰＦ一重管とすること。

・防火上主要な間仕切壁及び防火区画は、貫通部措置は１時間の耐火性能を考慮すること。

・ケーブルの壁内配線は保護管に収納すること。但し、ＬＧＳ・木軸下地壁の部分は除く。

・渡り廊下と管理棟（ＰＴＡ室）間および渡り廊下と校舎間の配管は、強電と弱電の配管を別配管とし、
PF 管による保護を行うこと。

３）位置ボックス・ジョイントボックス

・合成樹脂製アウトレットボックス（カバー付）中四角Ｄ４４浅型とすること。

４）停電作業は施設管理者及び電気主任技術者と十分協議のうえ行うこと。

５）仮設

・工事期間中は管理棟（ＰＴＡ室）を継続して使用するため、電灯設備、動力設備、拡声設備、自火報
設備の仮設配線を行うこと。

・工事期間中は、校舎用の室外機電源に仮設配線を行うこと。

２．電灯・動力幹線

１）管理棟（ＰＴＡ室）の電灯・動力電源は、既存と同様に分電盤ＬＰ－Mから電源を供給すること。
また、管理棟（ＰＴＡ室）の電灯分電盤は再利用すること。

２）電圧降下は、内線規程により、需要率は電灯・動力とも１００％とすること。

３）配線の許容電流は、建築設備設計基準によること。

３．動力設備

１）動力盤を設置する場合、主幹ブレーカはＭＣＣＢ、分岐ブレーカはＥＬＣＢとする。

２）空気調和設備用の開閉器、配管、配線は全て再利用すること。

４．電灯設備

１）電灯分岐

ア）スイッチ用ボックスは、スイッチボックスとし、高さはＦＬ＋1,100mmとすること。
スイッチはネーム付を使用すること。またプレートは新金とすること。

イ）廊下

・廊下の設計照度は１００１ｘとすること。

・廊下はＬＳＳ１－４－３７－ＬＮを設置し、ちどり点滅とすること。

ウ）分電盤

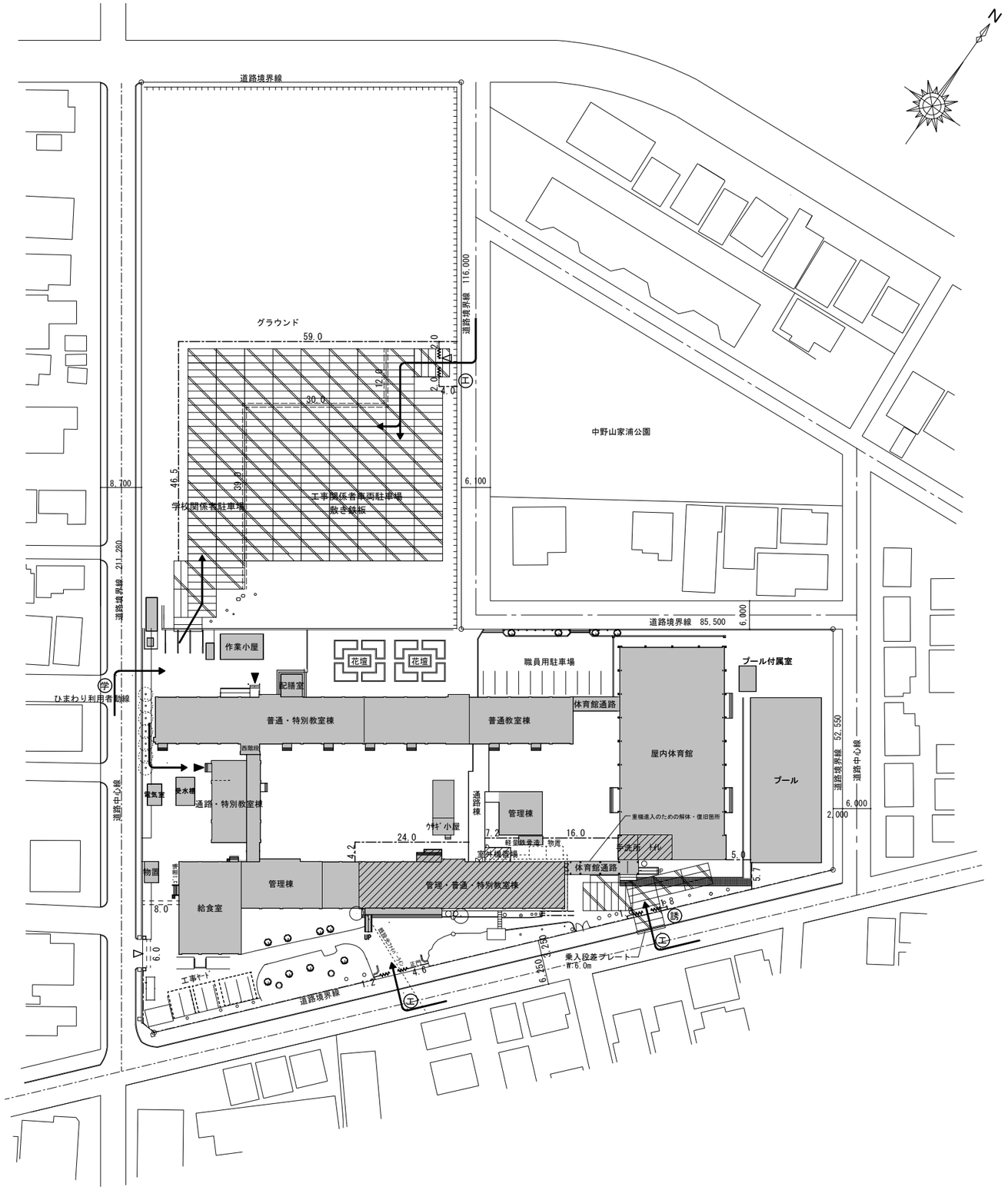
・国土交通省仕様とすること。
・主幹ブレーカはＭＣＣＢとし、分岐ブレーカはＥＬＣＢとすること。
・函体と分岐ブレーカＥＬＣＢのアースは分けること。

２）コンセント分岐
ア）コンセントは２Ｐ１５Ａ×２Ｅ付、高さはＦＬ＋４００mmを基本とすること。
イ）負荷が固定されているもの、内線規程に定められているものはＥＥＴ付とすること。
ウ）弱電設備と併設する場合は、セパレータを設けボックスを共用すること。
エ）廊下にコンセントを２個設けること。
オ）池ポンプ盤は配線を含めて再利用すること。

５．拡声設備
１）配線は、普通教室棟１階放送室デスクアンプに接続し、教務室の防災アンプと連動させること。
２）廊下のスピーカーは、ＳＣ４Ｈｉ－１Ｖ３とし、２台設けること。

６．自動火災報知設備・特定防火設備
１）渡り廊下および管理棟（ＰＴＡ室）は別建物とし、自動火災報知設備の設置は省略可能であるが、渡り廊下の防火シャッター用の既存感知器および、管理棟（ＰＴＡ室）の既存自動火災報知設備は再利用とする。
２）受信機から管理棟（ＰＴＡ室）の自動火災報知設備までの配線は更新すること。

７．その他
１）渡り廊下解体および本建物の建設に伴い、支障となる機器類は本工事で移設、または協議の上撤去することとする。

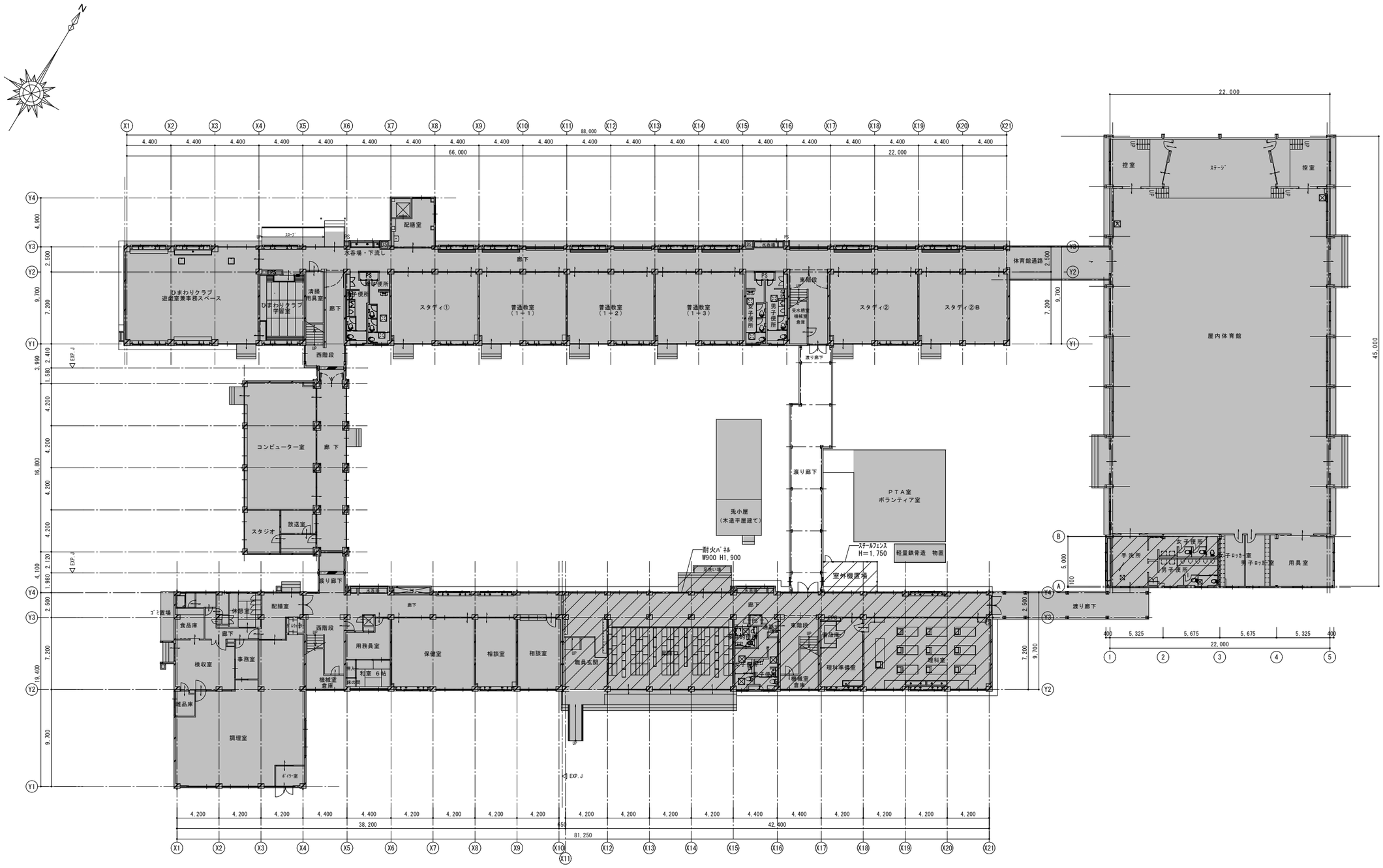


凡　例

	本工事対象範囲	
	別途工事範囲	
誘	交通誘導員　（別途工事）	
---·---·---	仮囲い（成形鋼板　H=2.0m）	（別途工事）
- - - - - - -	単管バリケード	（別途工事）
	鉄板敷き　1524×6096　t=22	（別途工事）
～～～	クロスゲート（W=6.0×3箇所）	（別途工事）
△	工事関係者進入口	
▲	学校関係者入口	
工 →	工事関係者動線	
学 →	学校関係者動線	

※別途工事は中野山小学校大規模改造工事にて実施する。

＜仮設計画図　S=1/500＞



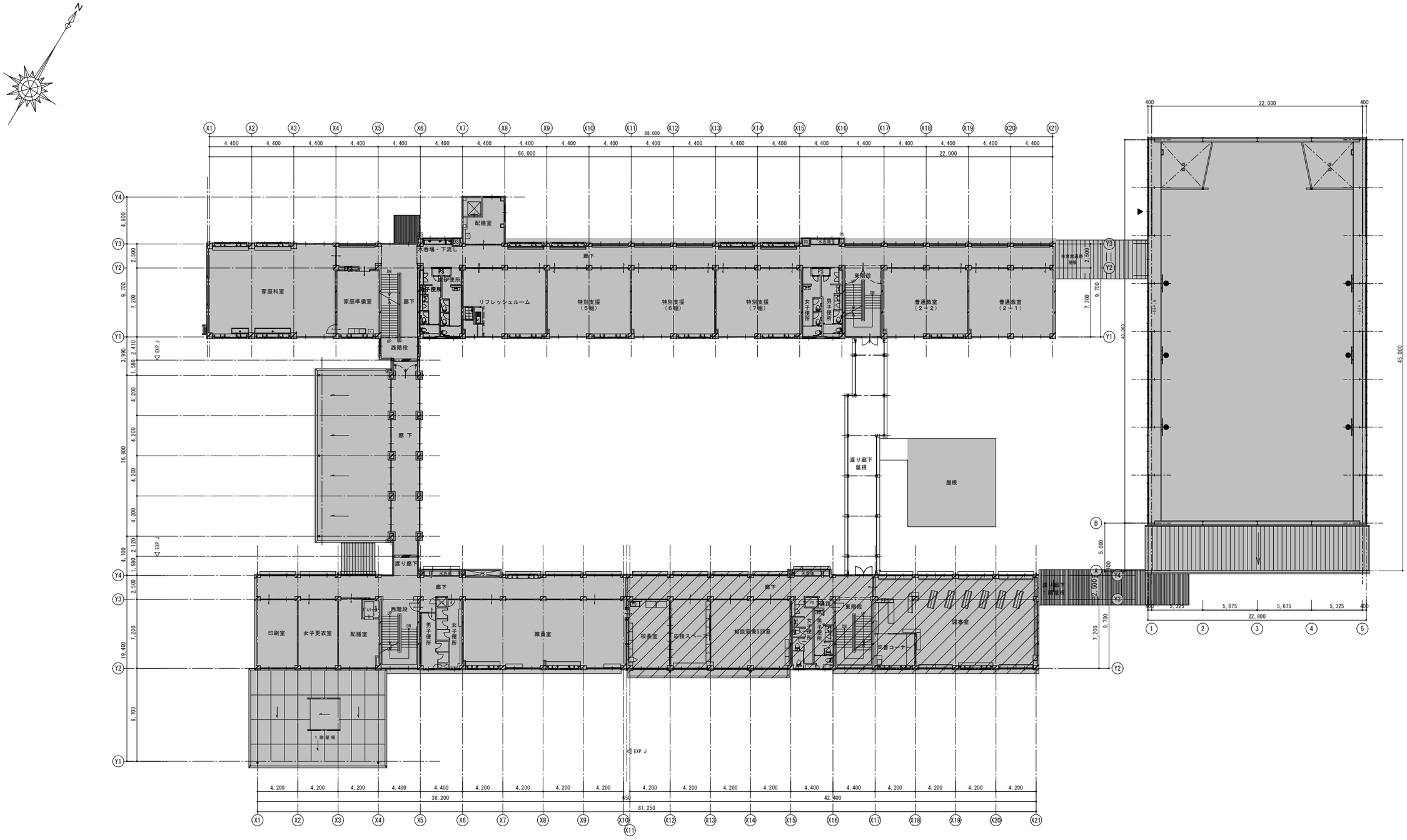
1階平面図（全体）　S=1/200

凡例

	工事範囲対象外を示す。		鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ壁		床下点検口　600×600
			木製軸組壁		
			LGS壁		
			CB壁		

備考

図名	1階平面図（全体）		
年月日	2024.12	縮尺	A3 1/400 A1 1/200
図面番号			

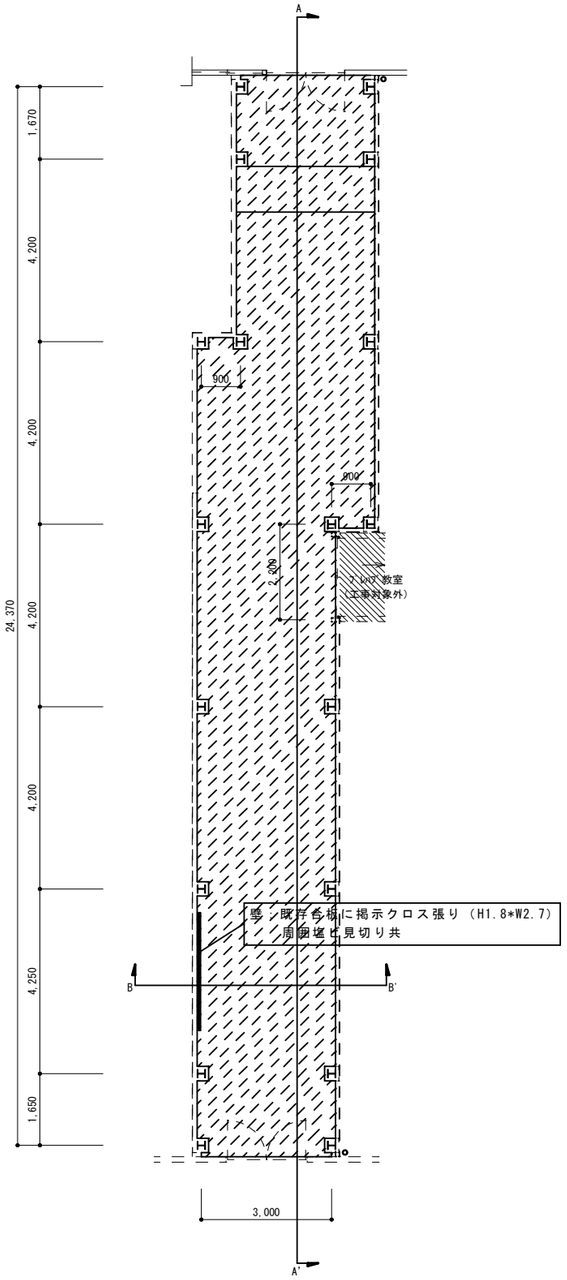


2階平面図（全体）　S=1/200

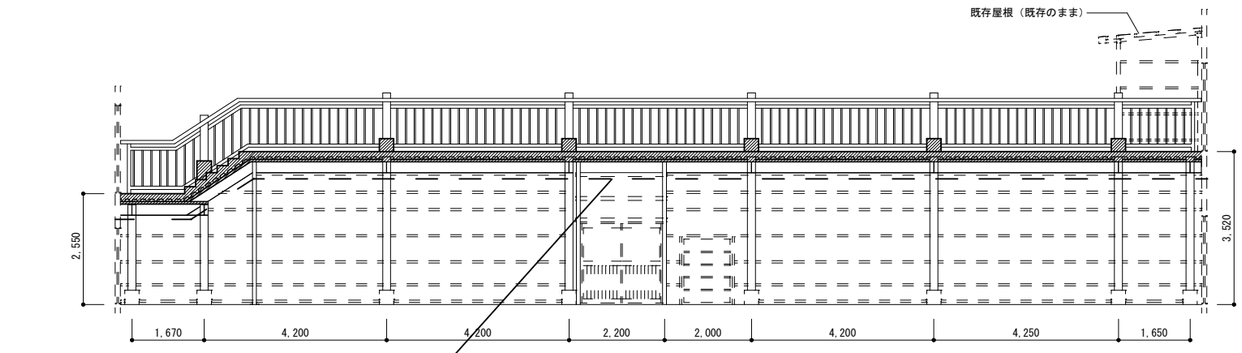
凡例

	工事範囲対象外を示す。		鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ壁		備考
			木製軸組壁		
			LGS壁		
			CB壁		

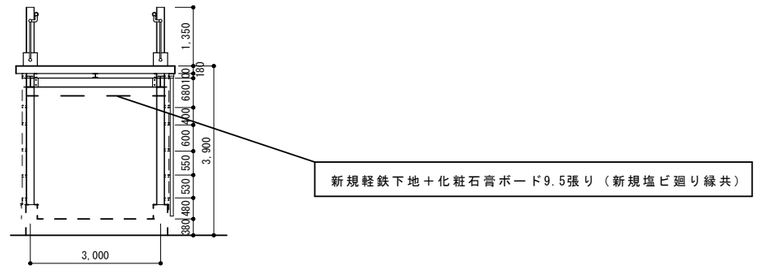
図名	2階平面図（全体）		
年月日	2024.12	縮尺	A3 1/400 A1 1/200
		図面番号	



1階平面図 S=1:100



A-A'断面図 S=1:100



B-B'断面図 S=1:100

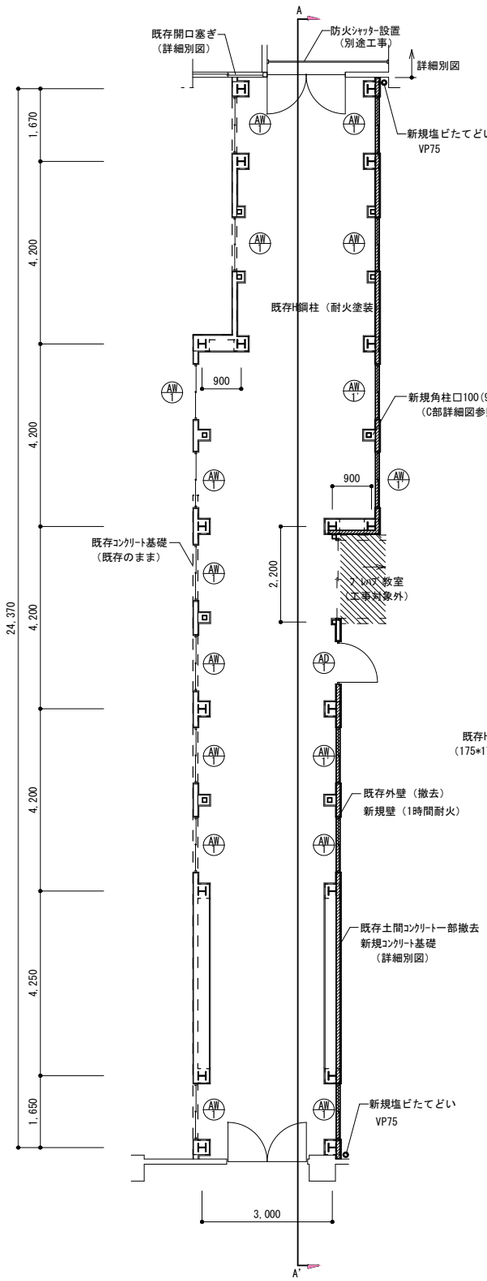
凡例

：新規軽鉄下地＋化粧石膏ボード9.5張り（新規塩ビ廻り縁共）

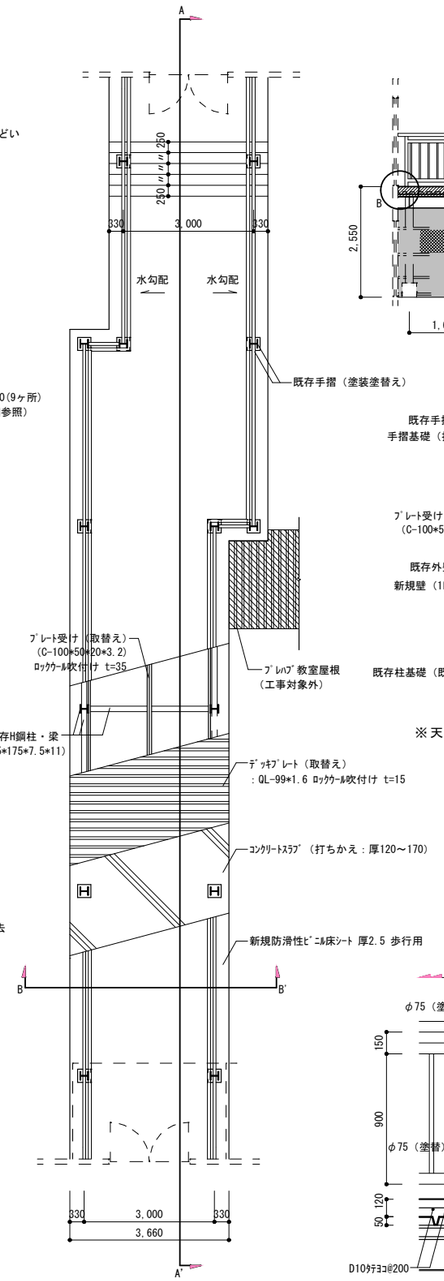
※照明・火災報知機取外し再取付は別途工事

既存図

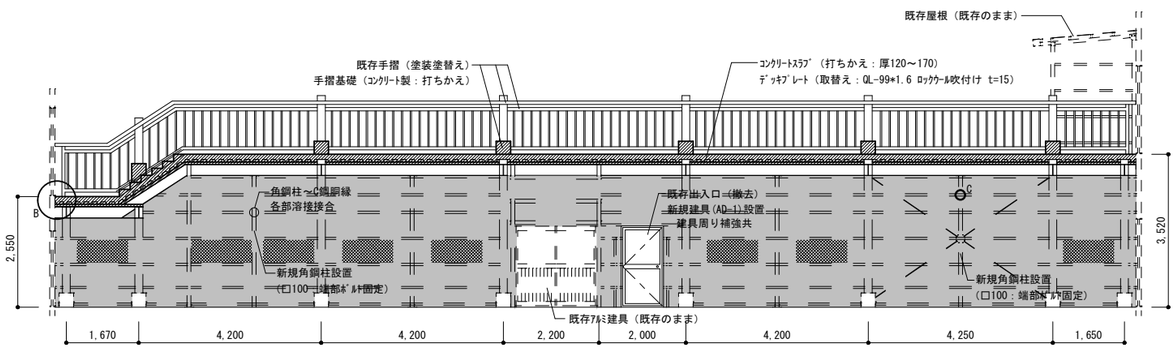
新潟市教育委員会学校教育部施設課	工事名	中野山小学校体育館側渡り廊下改修　工　事	図名 平面図，断面図，詳細伏図
			年月 / 縮尺 1:30,100 / 図面番号 / 製図



1階平面図 S=1:100



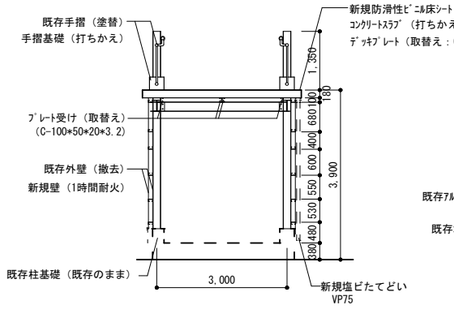
屋上平面図 S=1:100



A-A'断面図 S=1:100

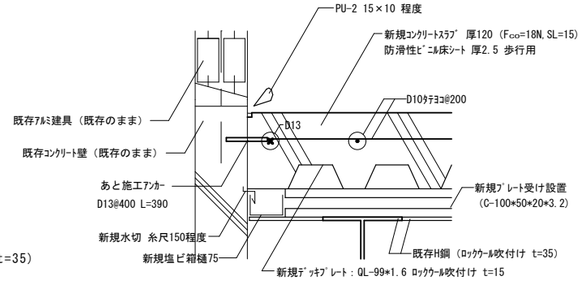
外壁施工範囲を示す　撤去新設範囲を示す
建具設置範囲を示す　— — 施工範囲外を示す

※※天井，梁はﾛｯｸｳｰﾙ吹付けを行う（天井：t=15，梁：t=35）

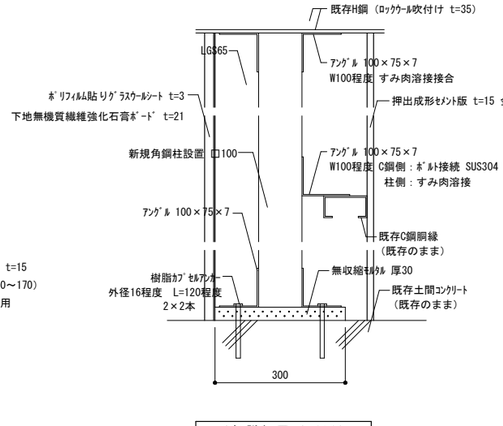


※天井，梁はﾛｯｸｳｰﾙ吹付けを行う（天井：t=15，梁：t=35）

B-B'断面図 S=1:100

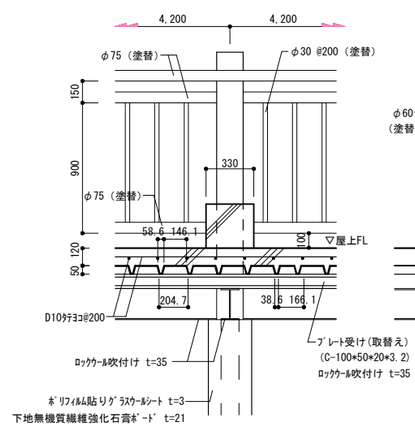


B部断面図 S=1:10

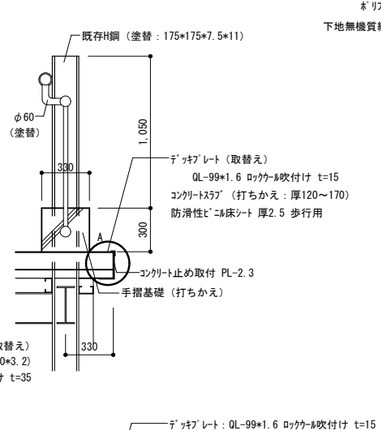


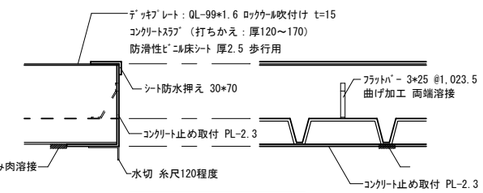
※新設角鋼柱について
各接合部分共通とする

C部詳細図 S=1:10

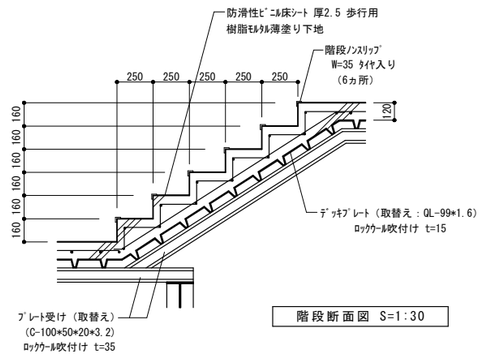


手摺まわり詳細図 S=1:30





A部詳細図 S=1:10



階段断面図 S=1:30

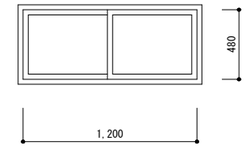
施工範囲外を示す　撤去新設範囲を示す（詳細別図）
－ － － 施工範囲外を示す

※新規壁仕様
外部：押出成形ｾﾒﾝﾄ版 t=15 金具止め
内部：ﾎﾞﾘﾌｨﾙﾑ貼りｸﾞﾗｽｳｰﾙｼｰﾄ t=3
下地無機質繊維強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=21

※手摺塗替え仕様
仕様　3種ケレン
エポキシ系錆止め塗料塗り
エポキシ系ウレタン塗料塗り
※渡り廊下内部は3種ケレン，錆止塗料塗りを行う
※内部に使用する塗料は，ﾎﾙﾏﾘﾝ不検出のものとする

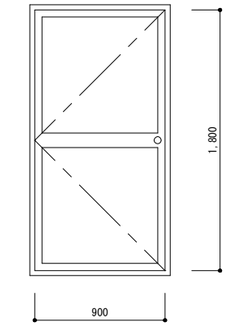
1．防水工事は，新潟市防水工事業協組合員の施工とし，請負者は新潟市防水工事業協会と連名の保証書を提出する。ただし，市が認めた場合は，協会員以外の施工とすることができる。この場合は請負者と施工者との連名の保証書とする。
2．防水の保証期間は期間は10年間とする。

AW-1，AW-1'　15ヶ所



引違い窓（半外付）
鉄骨用ｱﾙﾐｻｯｼ，ｱﾙﾐｶﾗｰ
AW-1 ：ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ
AW-1'：網入型板ｶﾞﾗｽ厚6.8
付属金物一式

AD-1　2ヶ所

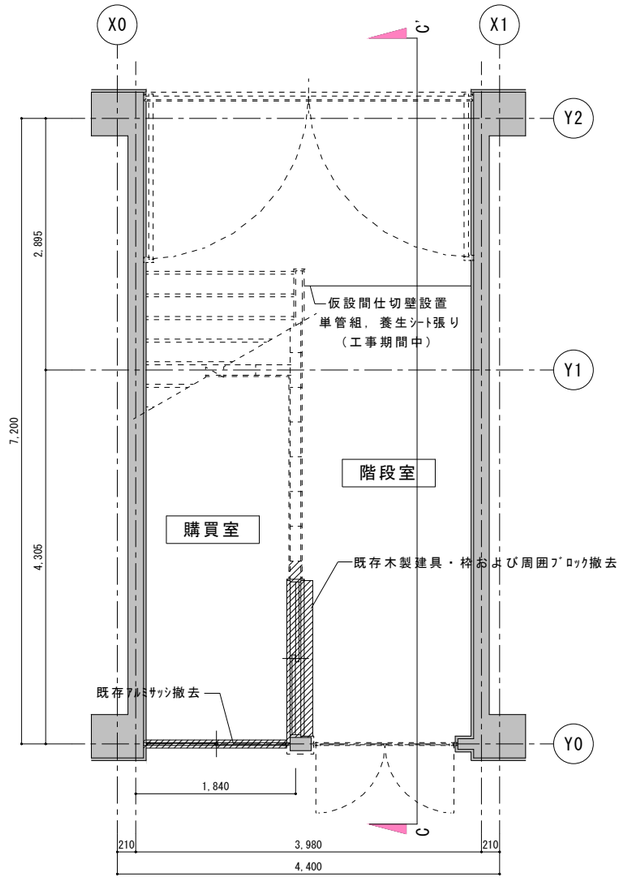


開き戸
鉄骨用ｱﾙﾐｻｯｼｭ，ｱﾙﾐｶﾗｰ
ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ
付属金物一式

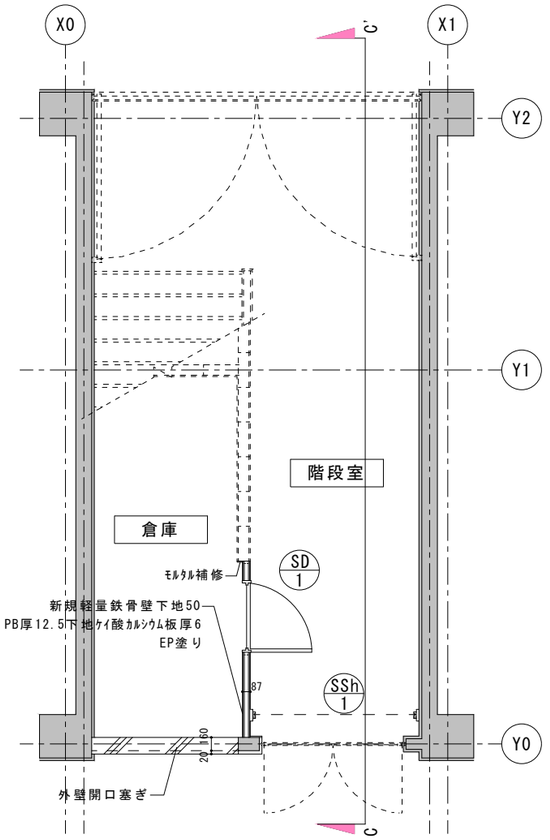
建具表 S=1:30

既存図

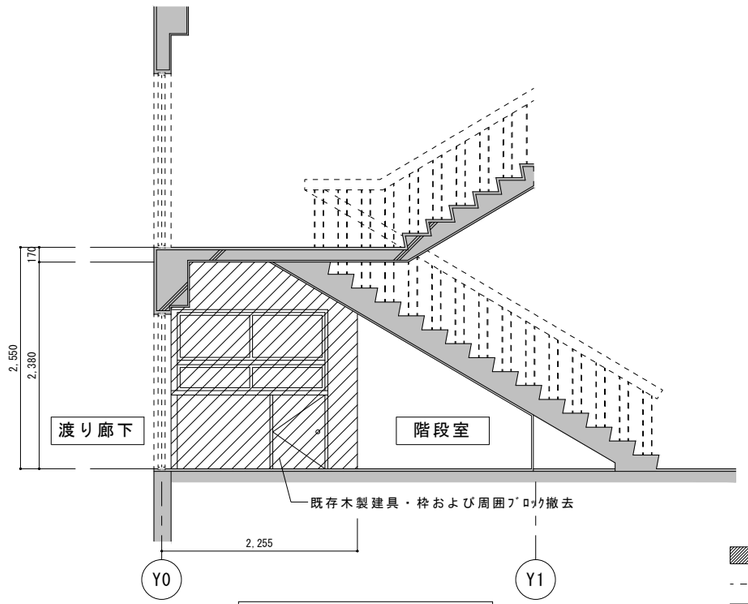
新潟市教育委員会学校教育部施設課	工事名	中野山小学校体育館側渡り廊下改修　工　事	図名	平面図，断面図，詳細伏図
			年月 H15.10	縮尺 1:30,100
			図面番号 A-2	製図 関



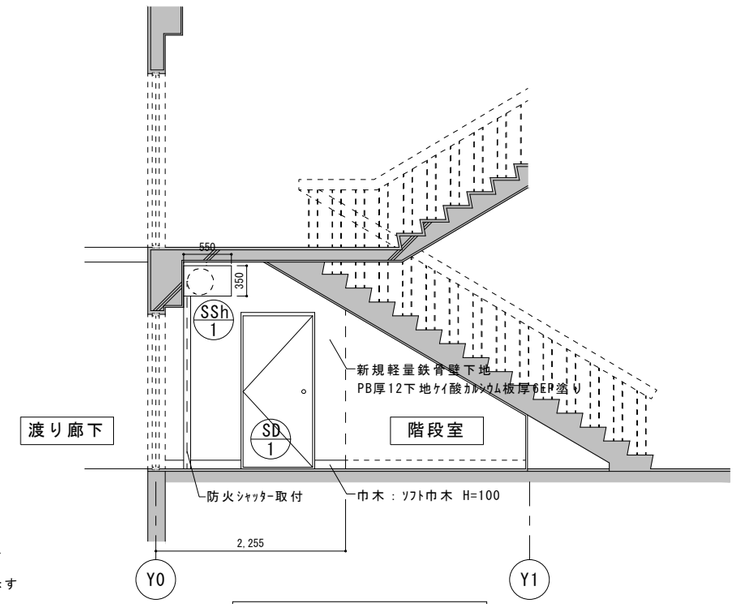
北校舎階段平面図（改修前） S=1:50



北校舎階段平面図（改修後） S=1:50



C-C'断面図（改修前） S=1:50

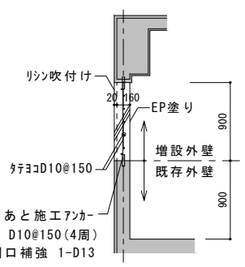


C-C'断面図（改修後） S=1:50

撤去範囲を示す

施工範囲外を示す

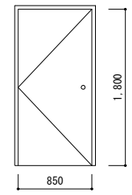
既存躯体（撤去範囲外）を示す



外壁開口塞ぎ配筋図

建具表 S=1:50

SD 1 — 1ヶ所



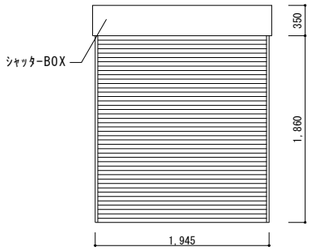
ｽﾁｰﾙ製片開きﾌﾗｯｼｭ戸

ｽﾁｰﾙPL t=1.6 EP塗り

ｽﾁｰﾙ枠新設

外側ｹｰｽﾊﾝﾄﾞﾙ付錠，ｽﾃﾝﾚｽ丁番，他標準金物一式

SSh 1 — 煙感連動防火ｼｬｯﾀｰ 各1ヶ所



煙感知器連動ｽﾁｰﾙ製防火ｼｬｯﾀｰ

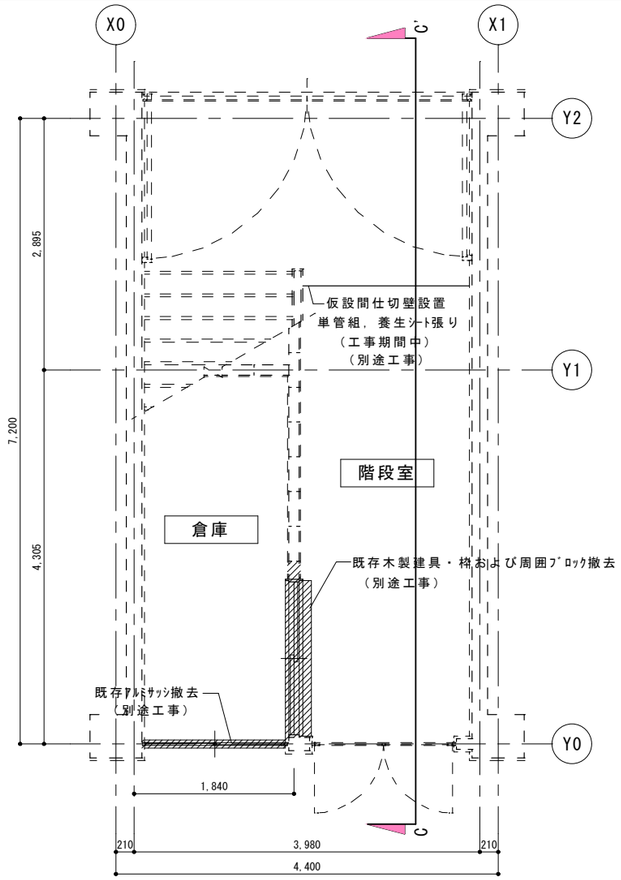
ｽﾗｯﾄ，枠（ｽﾁｰﾙ），ｼｬｯﾀｰﾎﾞｯｸｽ共，EP塗り

既存図

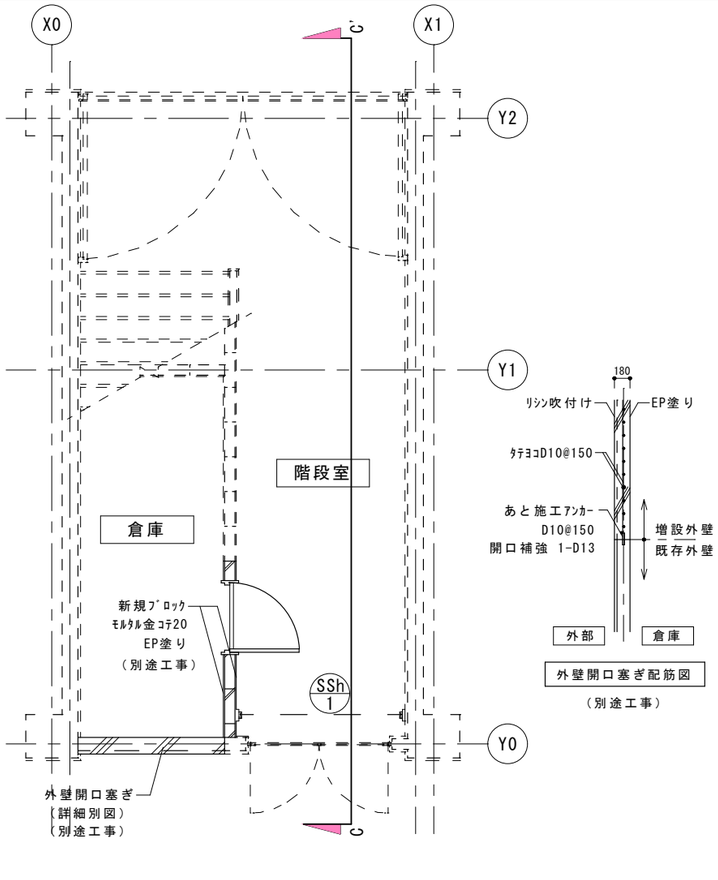
新潟市教育委員会学校教育部施設課

工事名 中野山小学校体育館側渡り廊下改修 工 事

図名	平面図，断面図，詳細伏図				
年月	H15.10	縮尺	1:50,100	図面番号	A-2
製図	関				

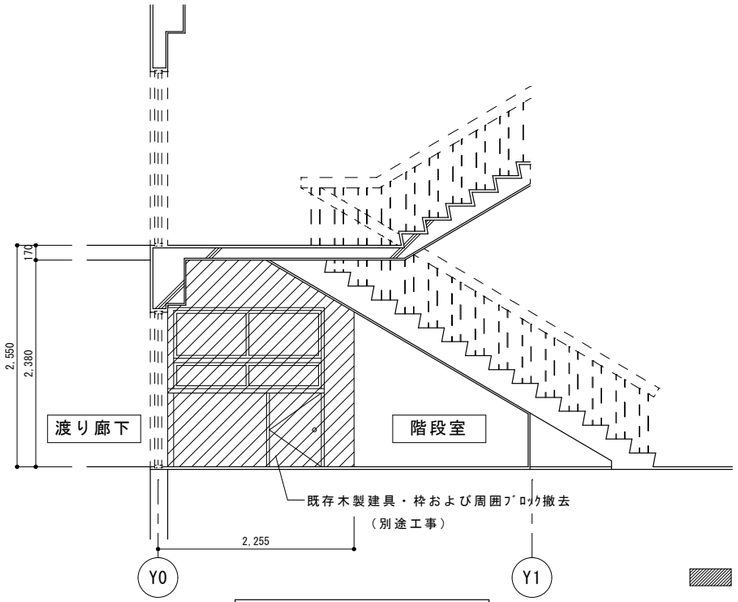


北校舎階段平面図（改修前） S=1:30

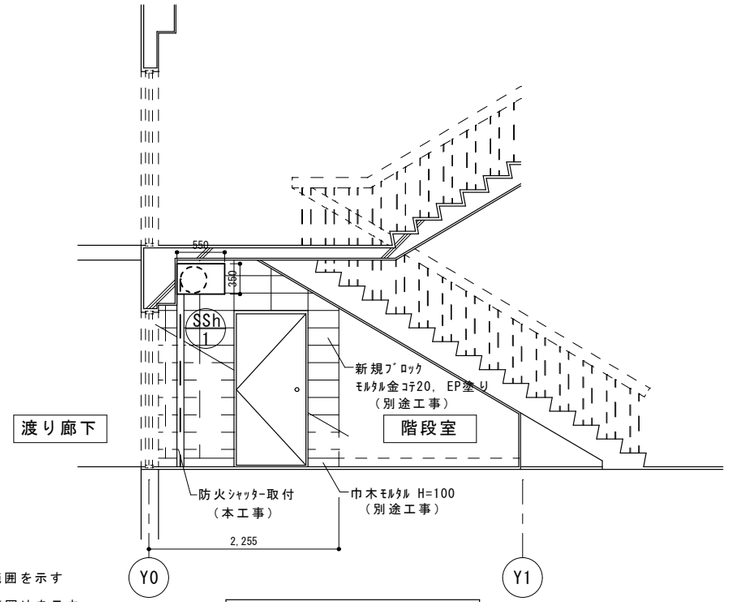


外壁開口塞ぎ配筋図
（別途工事）

北校舎階段平面図（改修後） S=1:30



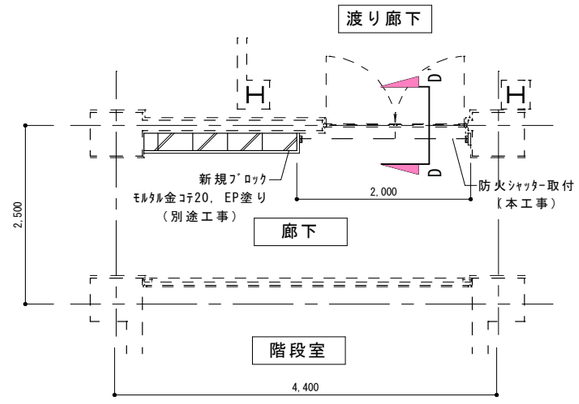
C-C'断面図（改修前） S=1:30



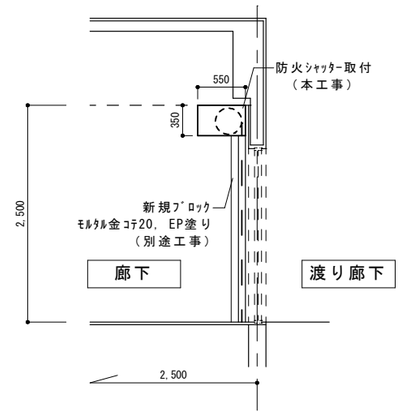
C-C'断面図（改修後） S=1:30

撤去範囲を示す

施工範囲外を示す

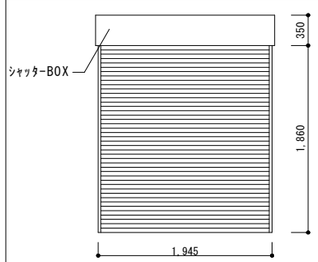
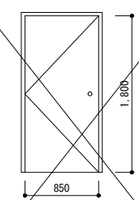


南校舎廊下平面図（改修後） S=1:30



C-C'断面図（改修後）図 S=1:30

建具表 S=1:50

SSh 1 煙感連動防火ｼｬｯﾀｰ 1ヶ所	SD 1 1ヶ所
	
煙感知器連動ｽﾁｰﾙ製防火ｼｬｯﾀｰ	ｽﾁｰﾙ製片開きﾌﾗｯｼｭ戸
ｽﾗｯﾄ，枠（ｽﾁｰﾙ），ｼｬｯﾀｰﾎﾞｯｸｽ共，EP塗り	ｽﾁｰﾙPL t=1.6 EP塗り
	ｽﾁｰﾙ枠新設
	外側ｹｰｽﾊﾝﾄﾞﾙ付錠，ｽﾃﾝﾚｽ丁番，他標準金物一式

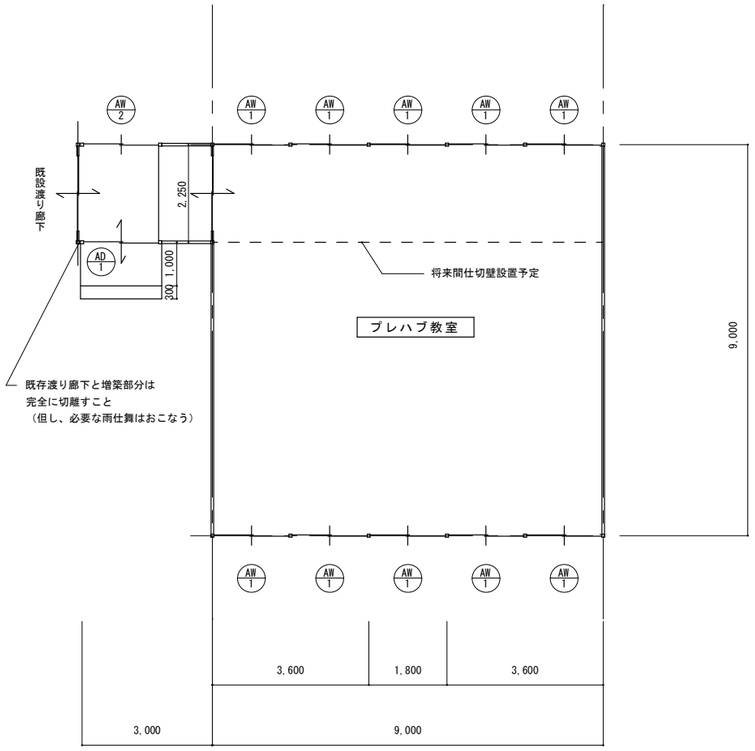
既存図

新潟市教育委員会学校教育部施設課

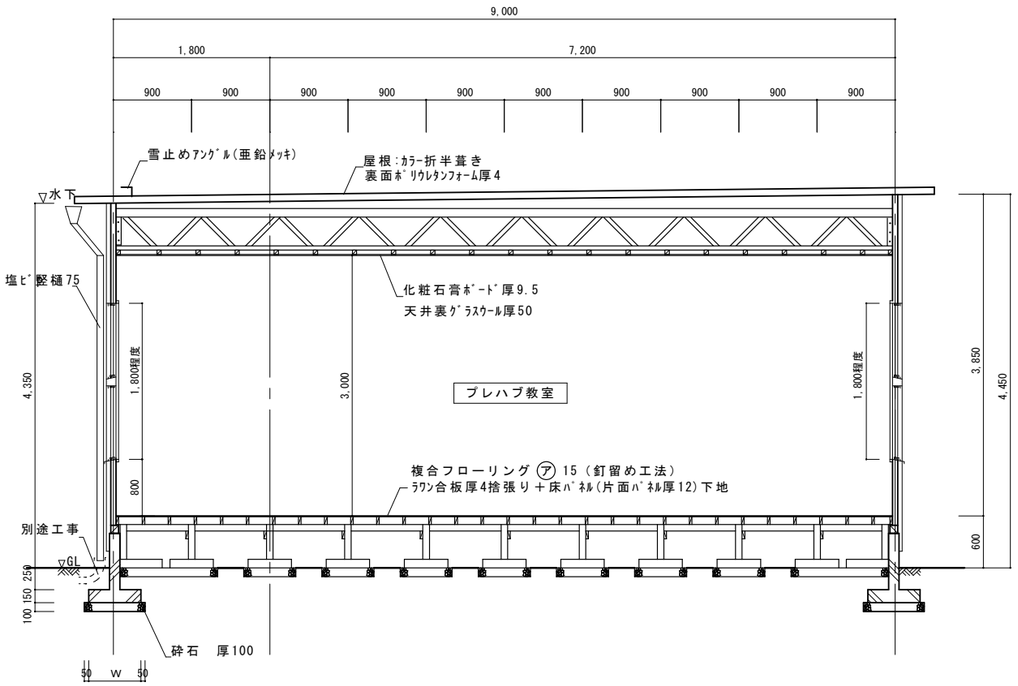
工事名 中野山小学校北校舎防火ｼｬｯﾀｰ設置 工 事

図名 平面図，断面図，詳細伏図

年月 H15.12 | 縮尺 1:30,100 | 図面番号 A-2 | 製図



平面図



矩計図（参考図）

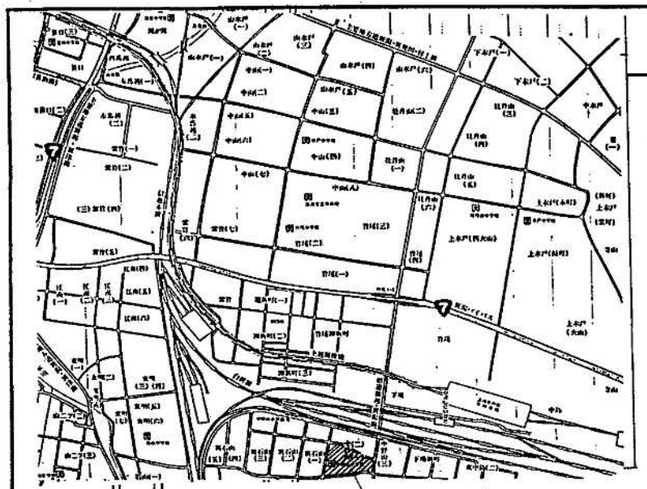
建具表

記号	W	H	硝子
AD-1	1,700程度	1,900程度	透明強化硝子　厚4
AW-1	1,700程度	900程度2段	上段：スリ硝子　厚3　　下段：透明硝子　厚3
AW-2	1,700程度	900程度	透明硝子　厚3

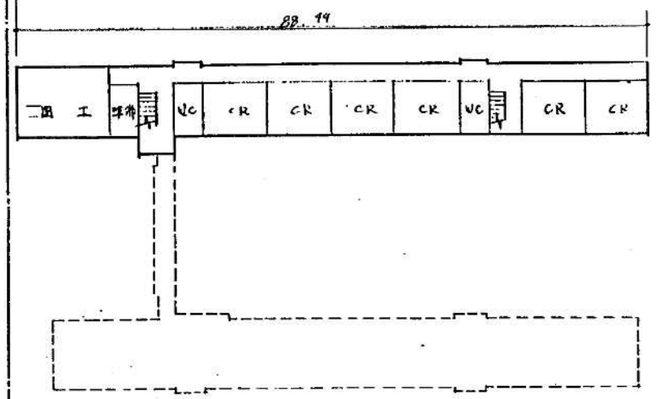
＊共通事項：付属金物一式（アルミ建具は住宅用ｱﾙﾐｻｯｼ程度とする）

既存図

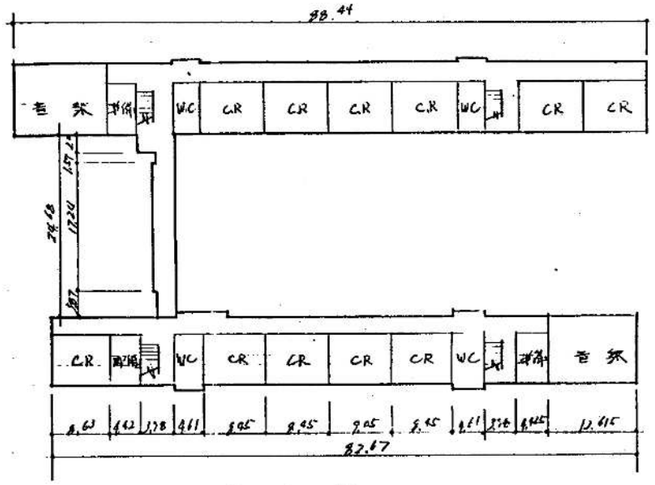
工事名	中野山小学校プレハブ教室設置工　事		
図名	平面図，矩計図		
年月 H13.9	縮尺 —	図面番号 2	製図 大屋関
新潟市教育委員会学校教育部施設課			



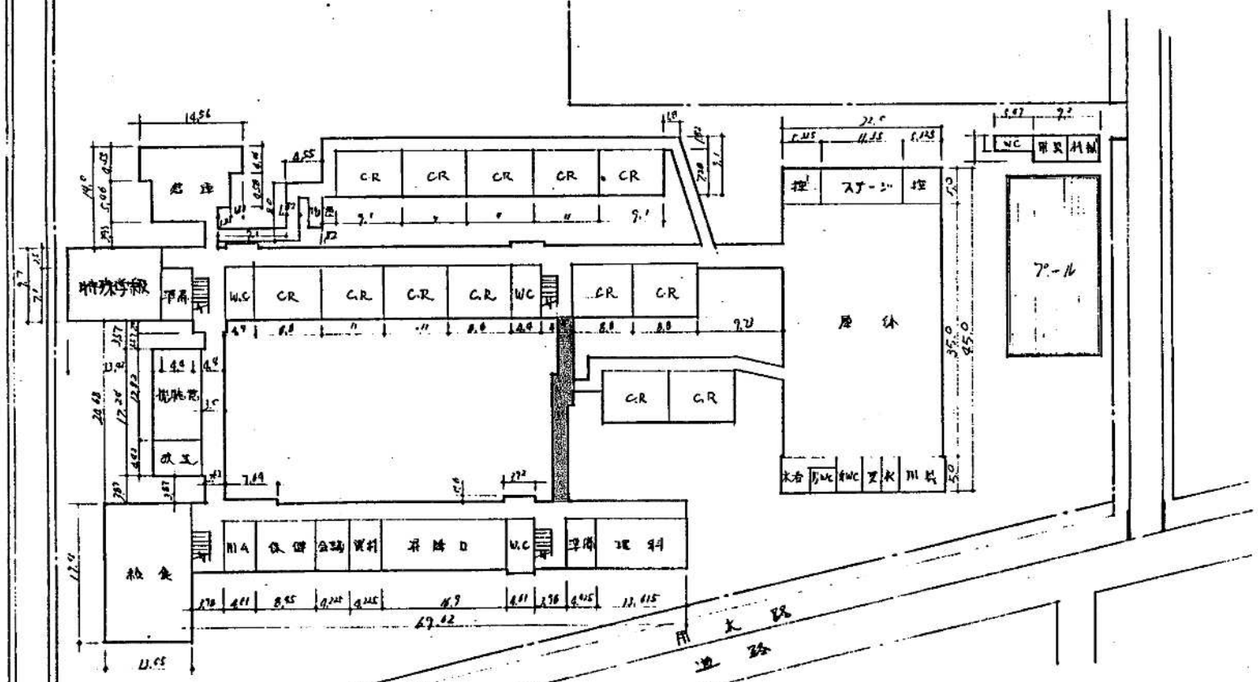
付近見取図　新潟市中野山1丁目地内



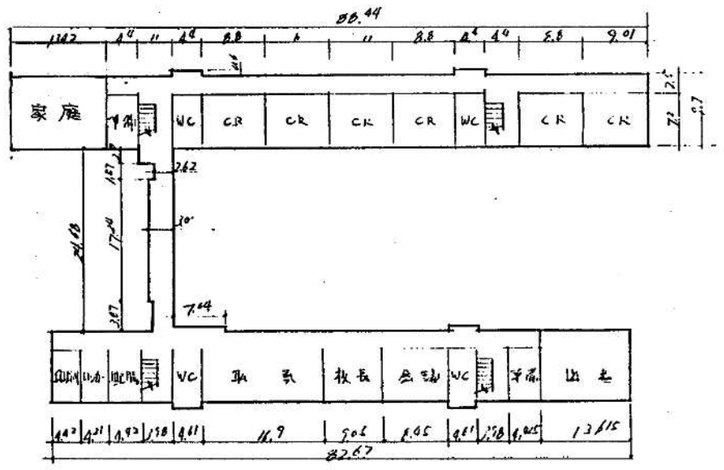
4 階 平 面 図



3 階 平 面 図



配 置 図　1 階 平 面 図



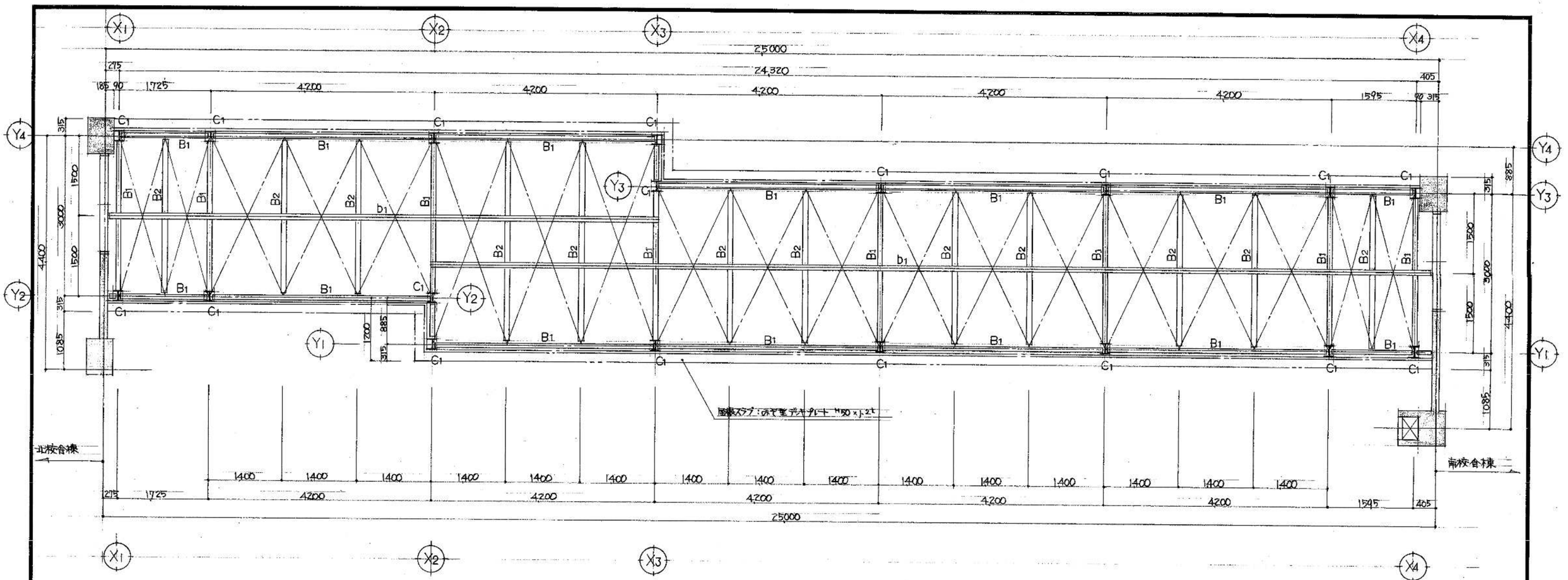
2 階 平 面 図

※ ▨ は、工事箇所を示す。

工事名	中野山小学校 渡り廊下 改修 工事
図名	配置図 平面図
年月日	H5.6
縮尺	S=1:600
図面番号	1

新潟市都市整備局開発建築部営繕課

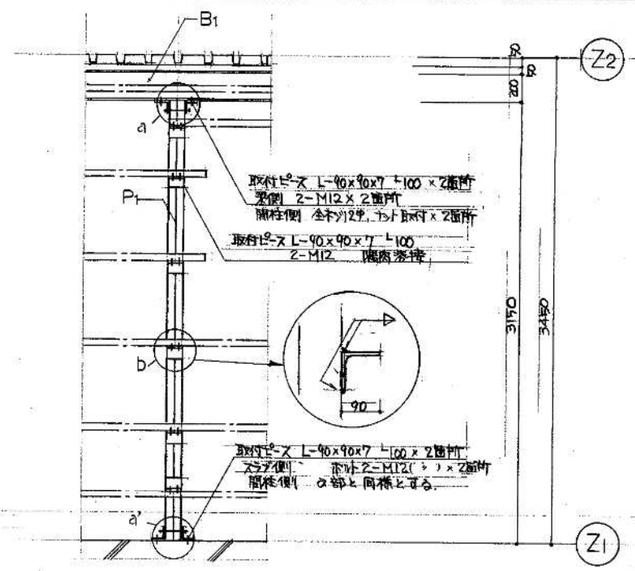
課長	補佐	係長	製図
崎山			



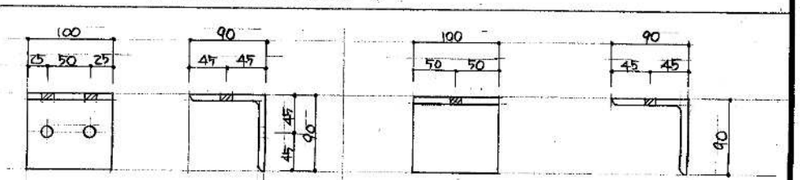
渡り廊下現況小屋伏図　S:1/50

符号	部材	継手，仕口
C1	H-175×175×7.5×11	
P1	(既存) 2C-100×50×20×3.2	既存2本，新規1本
	(新規) 〃	(新規)取付ピース L-90×90×7 L100 アンカーボルト 2-M13 柱取付 2-M12 ×2箇所
B1	H-200×100×5.5×8	
B2	H-175×90×5×8	
b1	2C-75×45×15×2.3	
胴縁	(既存) C-100×50×20×2.3@600	(既存)取付ピース L-65×65×6 L100 2-M12 撤去
	(新規) C-100×50×20×3.2@600	(新規) 〃 L-90×90×7 L175 4-M12 取付
小屋ブレス	1-16φ	GR-6
壁ブレス	1-16φ	GR-6

※ ——— 胴縁を示す。
——— 屋根スラブ みぞ型デッキプレート H50×1.2t を示す。



新規間柱取付断面詳細：S 1/30



※ a，a' アンカーボルトのみ M13穴とし，他は全て M12用穴とする。

a，a' 取付ピース詳細 S:1/5

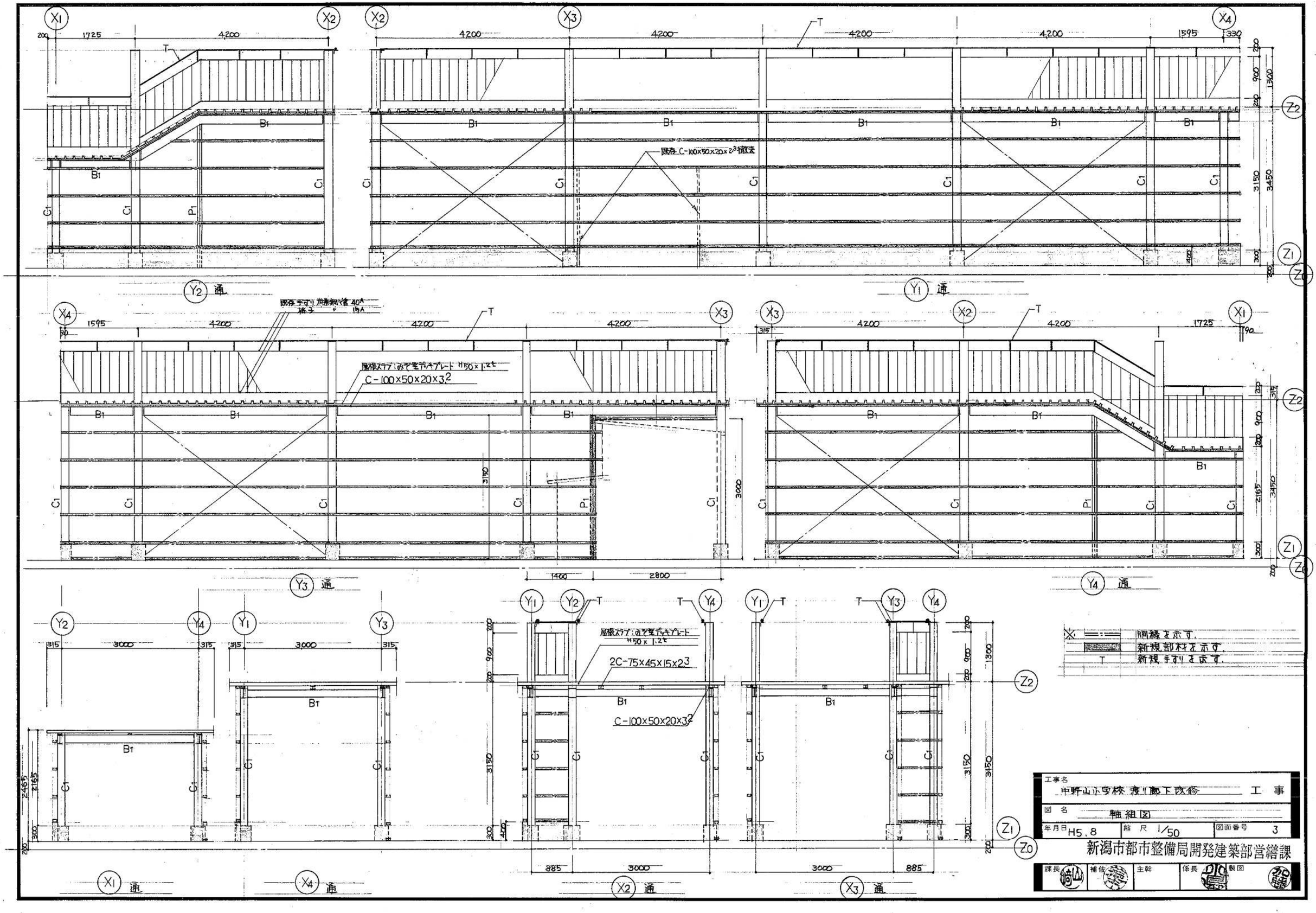
b 取付ピース詳細 S:1/5

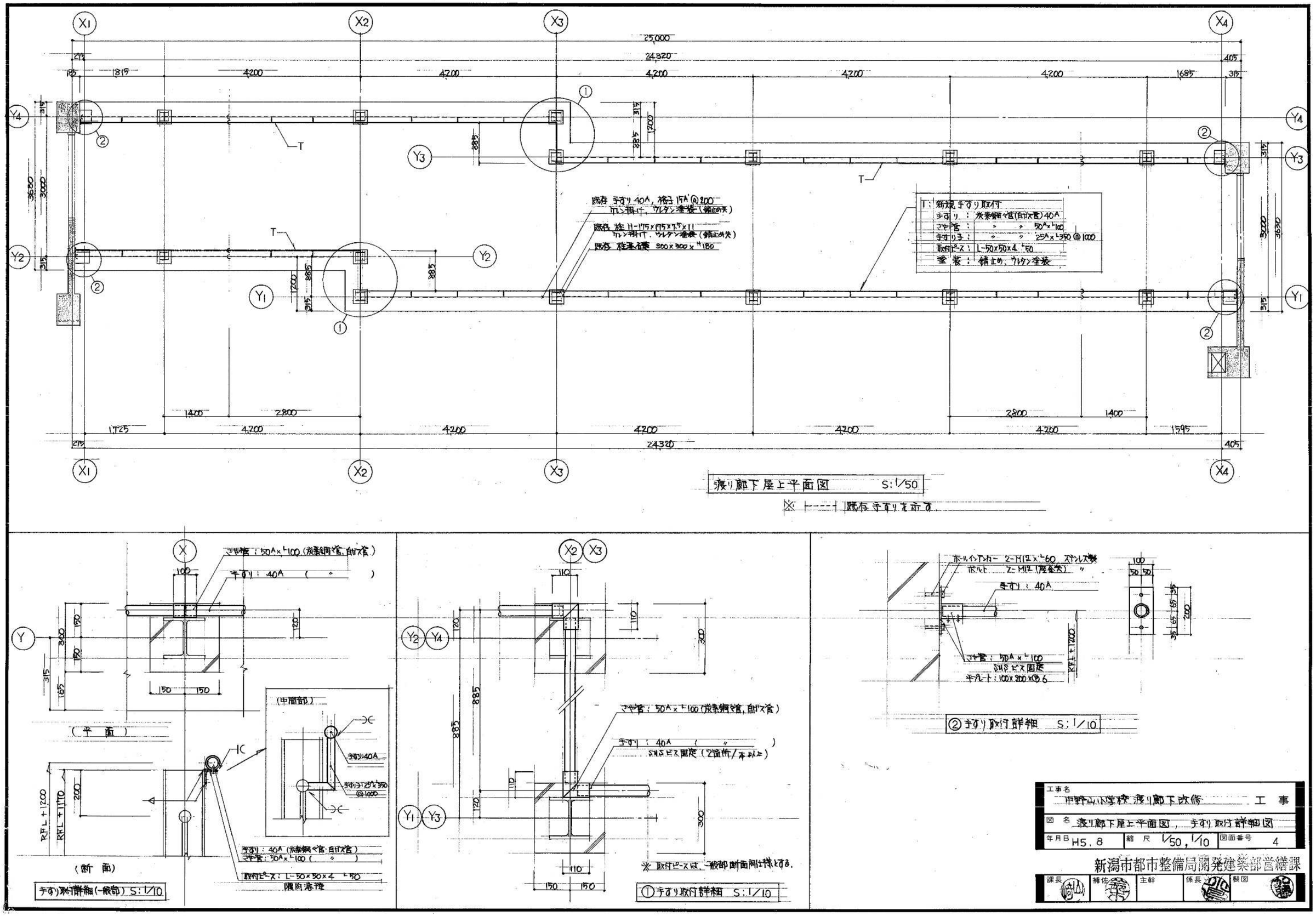
※ 既存P1は，胴縁取付ピースのみ 既存撤去，新規取付とする。

工事名	中野山小学校 渡り廊下改修 工事
図名	渡り廊下現況小屋伏図，新規間柱取付断面詳細
年月日	H5.8
縮尺	1/50
図面番号	2

新潟市都市整備局開発建築部営繕課

課長	補佐	主幹	係長	製図
崎山				

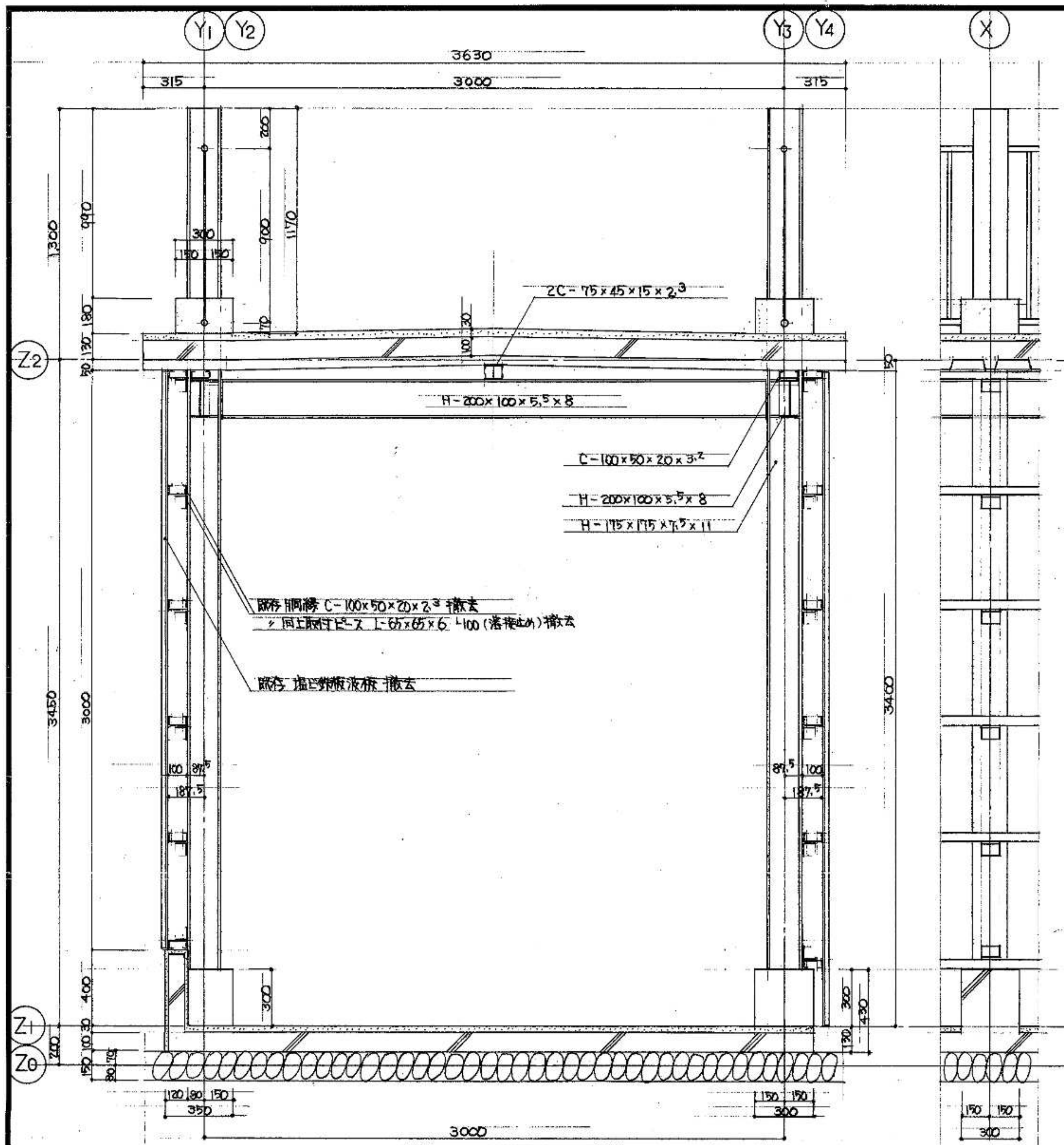

X1
X2
X3
X4
Y1 通
Y2 通
Y3 通
Y4 通
Z2
Z1
Z0
T
B1
C1
P1
既存 C-100×50×20×2.3 撤去
屋根スラブ：あと施工ベースプレート H50×1.2t
C-100×50×20×3.2
2C-75×45×15×2.3
既存手すり 炭素鋼管 40A
縦子 15A
1725
4200
1595
1400
2800
3000
885
3150
3450
2165
2465
1300
900
315
300
200
凡例
間隔を示す。
新規部材を示す。
新規手すりを示す。
工事名 中野山小学校 渡り廊下改修 工事
図名 軸組図
年月日 H5.8
縮尺 1/50
図面番号 3
新潟市都市整備局開発建築部営繕課
課長
補佐
主幹
係長
製図



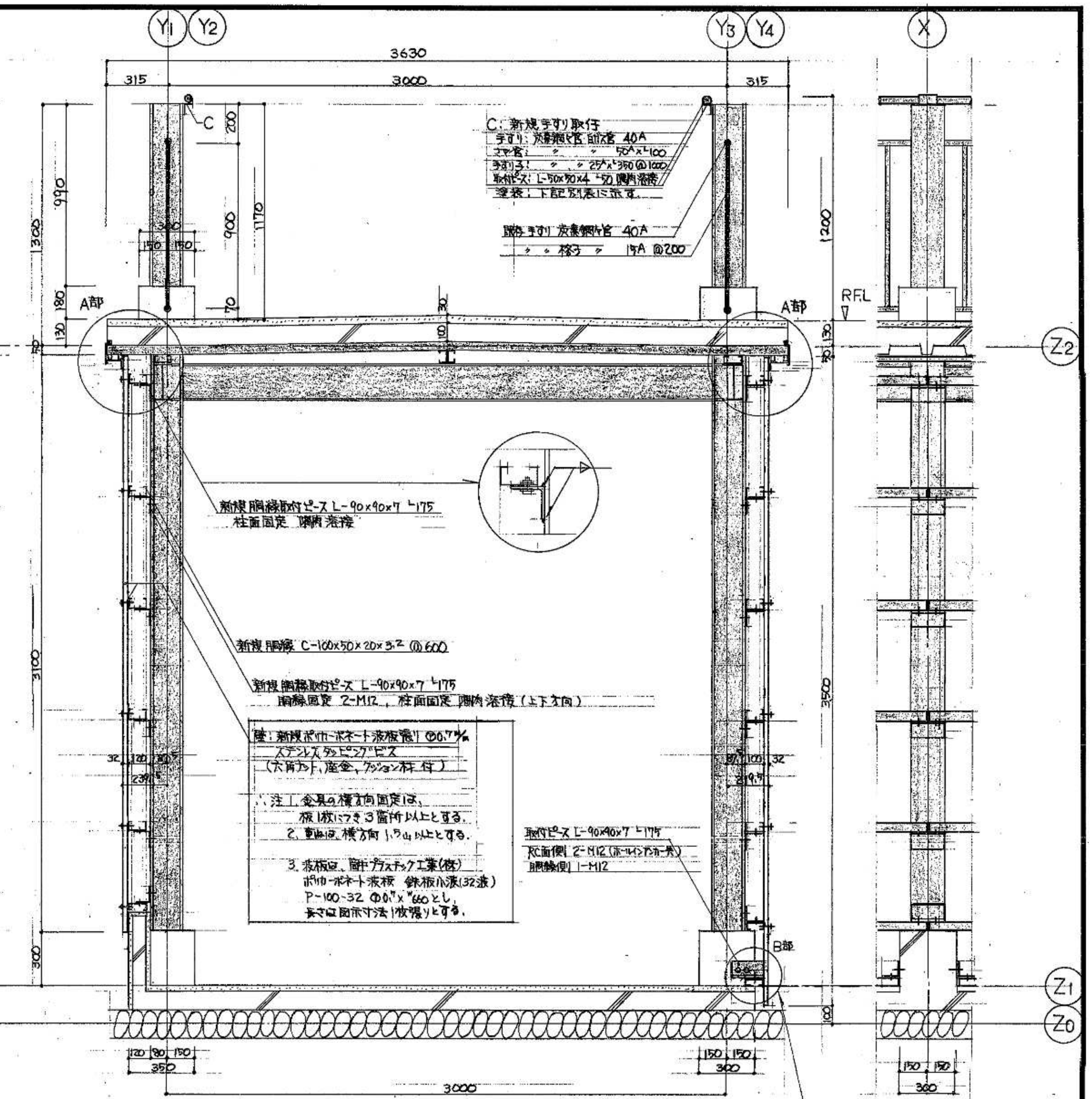
工事名	市野山小学校 渡り廊下改修 工事		
図名	渡り廊下屋上平面図, 手すり取付詳細図		
年月日 H5.8	縮尺 1/50, 1/10	図面番号 4	

新潟市都市整備局開発建築部営繕課

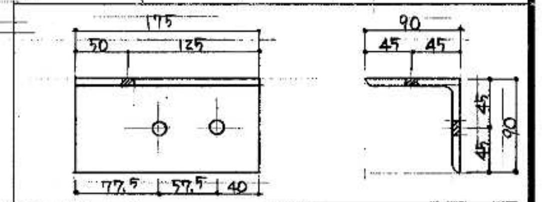
課長	補佐	主幹	係長	製図

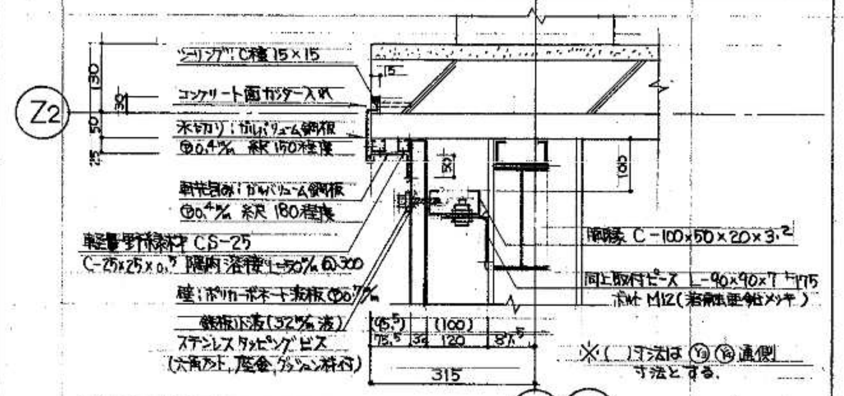


既存断面詳細図 S：1／20

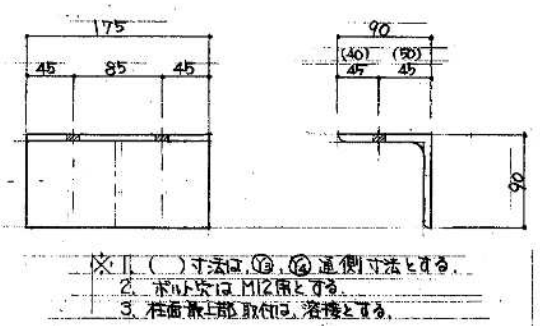


改修断面詳細図 S：1／20





A部詳細図 S：1／10



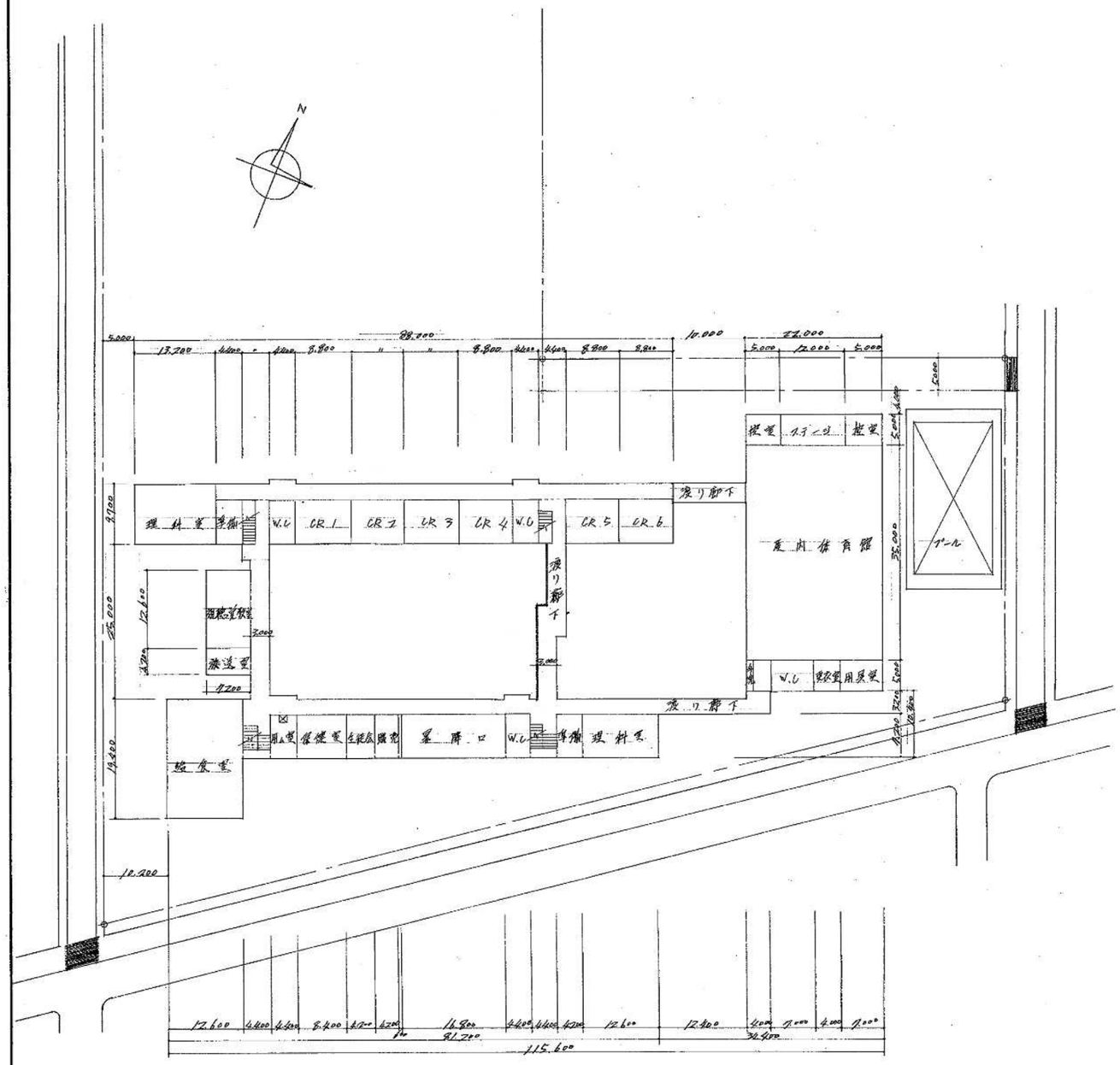
胴縁取付ピース詳細図 S：1／5

〈塗装範囲〉		
1．既存鉄骨材	デッキプレート，柱，梁，手すり，ブレースとし ▒ にて示す。	
2．新規 〃	間柱，胴縁，取付ピースとする。	
〈塗装仕様〉	A工法は、Z2より下部適用とする。 B工法は、〃 上部適用とする。	
A工法	1．既存塗膜撤去	鉄面3種ケレン掛け（既存鉄骨材のみ）
	2．錆止め塗装	JIS K 5622 鉛丹錆止めペイント 2回塗り
	3．上塗り	S.O.P. 2回塗り 素地ごしらえ工程 B種
B工法	1．既存塗膜撤去	鉄面3種ケレン掛け（既存鉄骨材のみ）
	2 錆止め塗装	浸透性厚膜エポキシ系錆止めペイント 1回塗り
	3 上塗り	耐候性ポリウレタン系ペイント 1回塗り

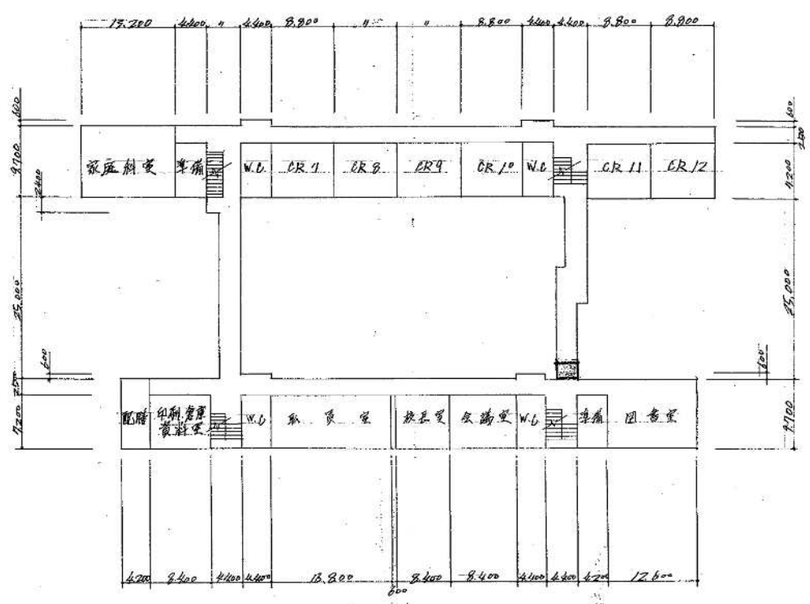
工事名	中野山小学校渡り廊下改修 工事		
図名	既存断面詳細図，改修断面詳細図，各部詳細図		
年月日 H5.8	縮尺 1/20，1/10，1/5	図面番号 5	

新潟市都市整備局開発建築部営繕課

課長	補佐	主幹	係長	製図
（印）	（印）		（印）	（印）



配置及1F平面図



2F平面図

——— 赤線は工事部分を示す。

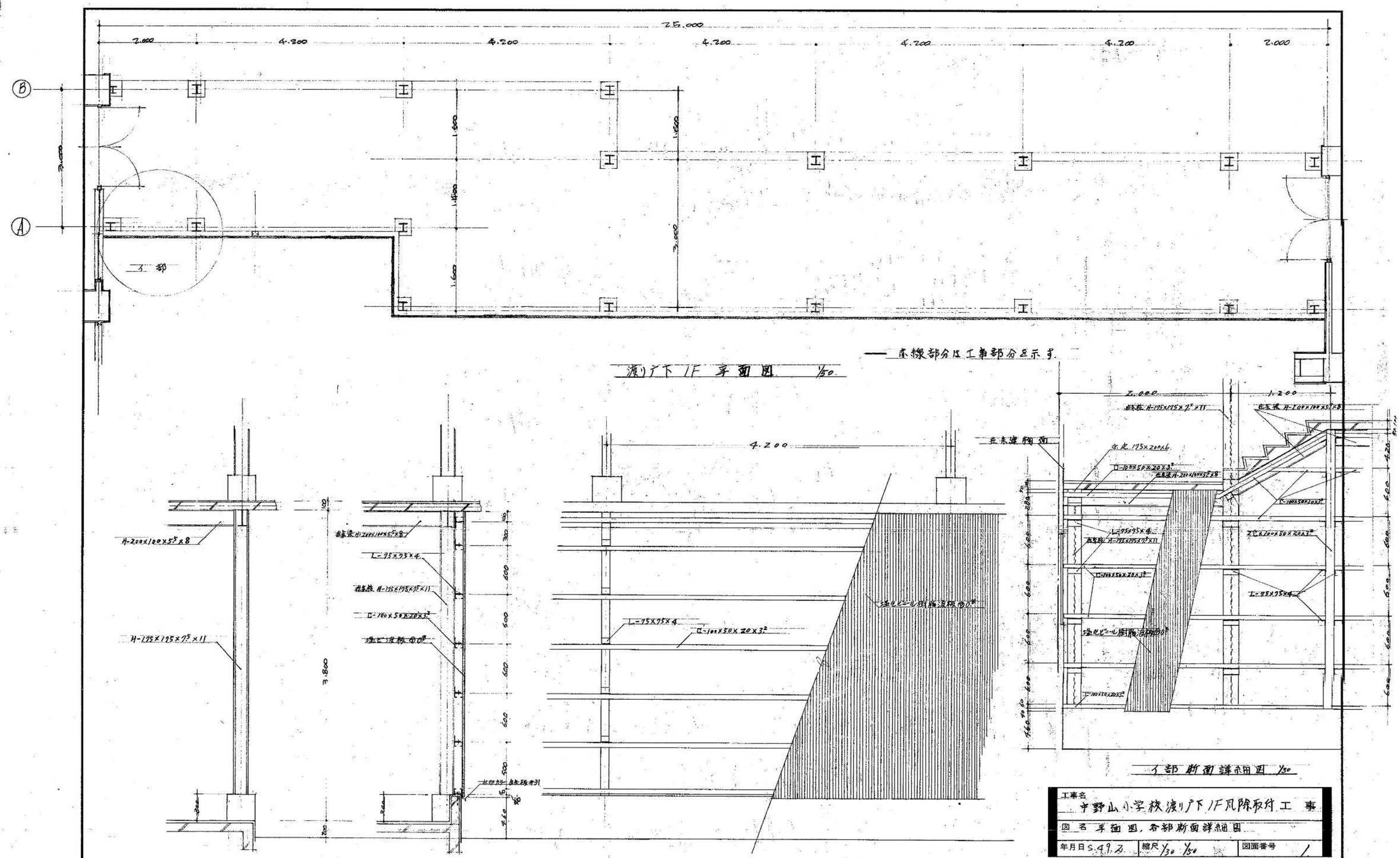
工事名 中野山小学校渡り廊下風除取付 工事

図名 配置図 平面図

年月日 | 縮尺 1/600 | 図面番号

新潟市役所建設局建築課

課長	補佐	係長	製図



渡り廊下 1F 平面図 1/50

—— 赤線部分は工事部分を示す。

改修前 断面詳細図 1/30

改修後 断面詳細図 1/30

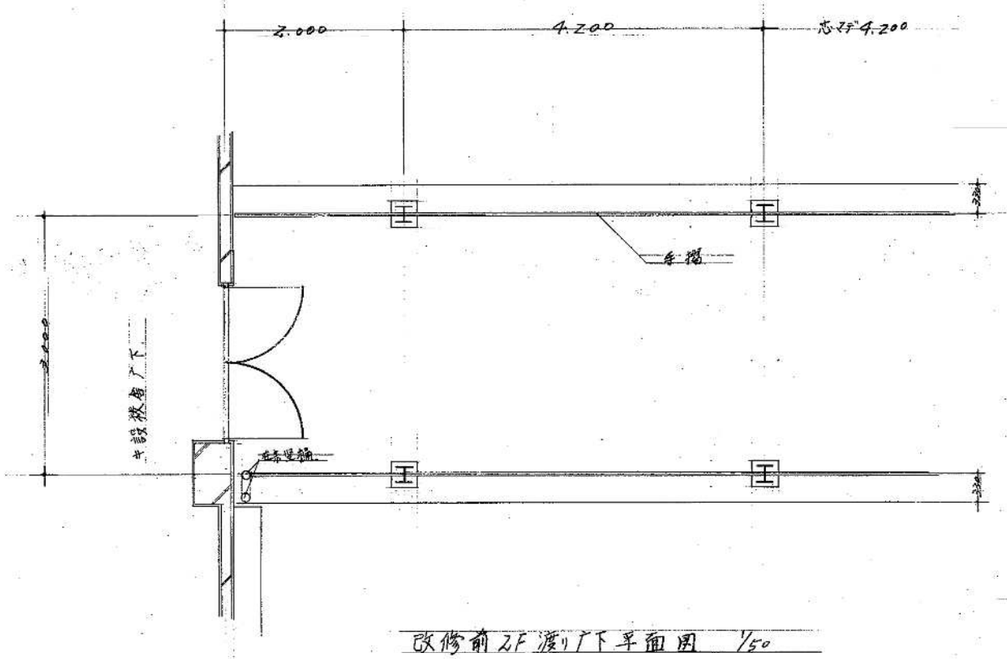
立面詳細図 1/30

3部 断面詳細図 1/30

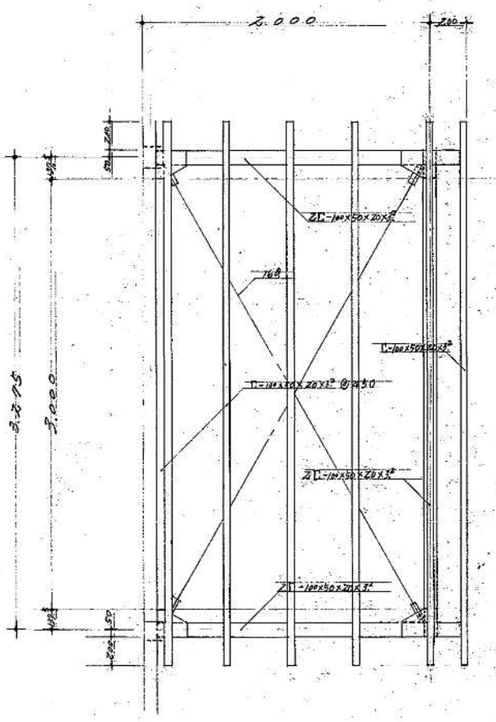
工事名	中野山小学校渡り廊下1F風除室取付工事		
図名	平面図，各部断面詳細図		
年月日 S.49.7	縮尺 1/30 1/50	図面番号	1

新潟市役所建設局建築課

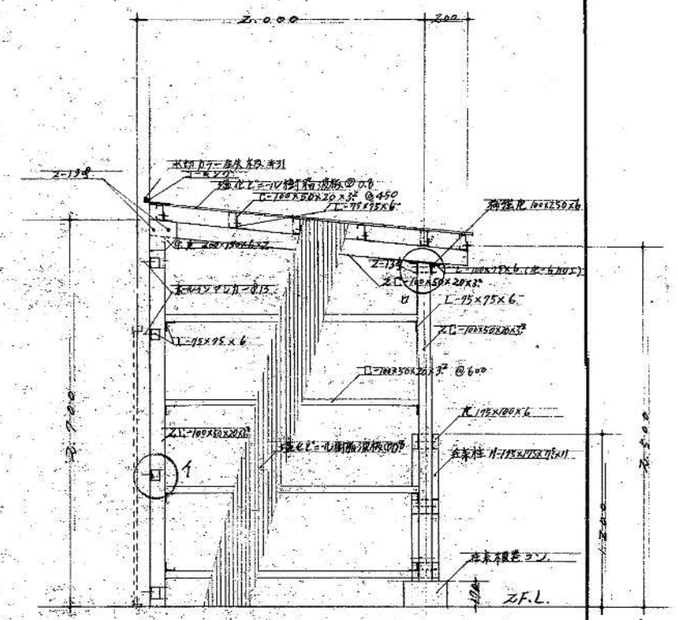
課長	補佐	係長	製図
前	高	岩	



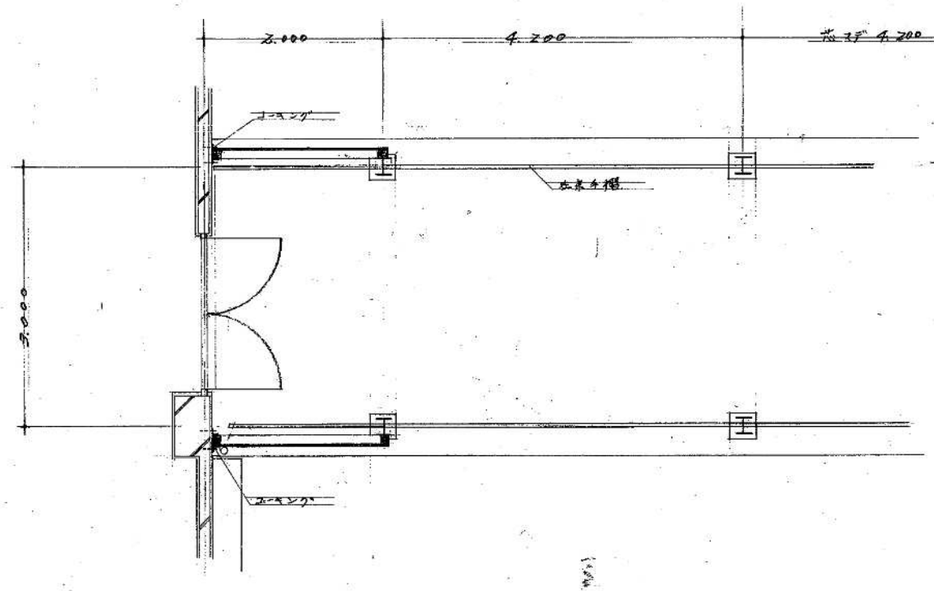
改修前2F渡り廊下平面図 1/50



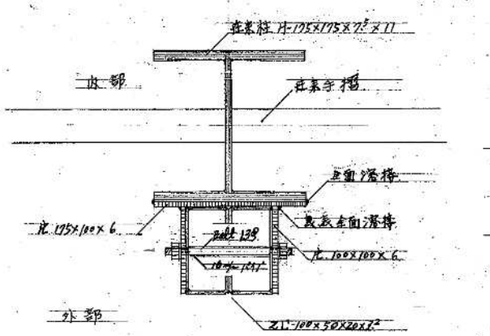
屋根伏図 1/30

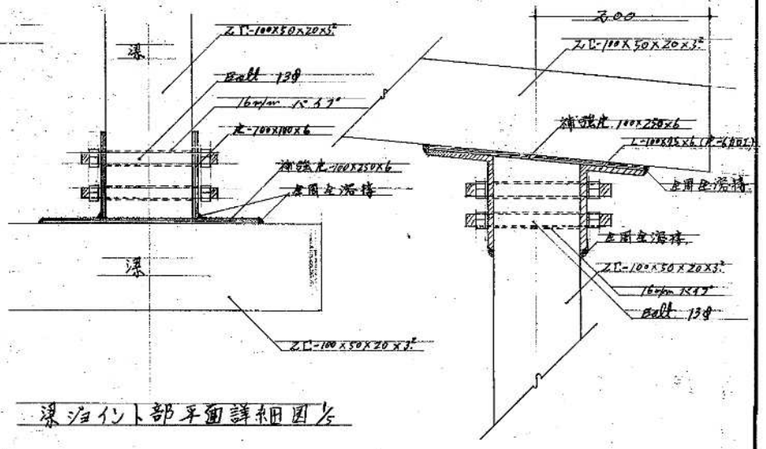


断面詳細図 1/30

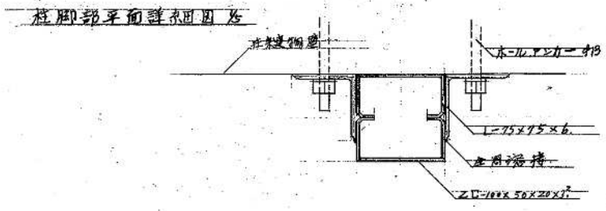


改修後2F渡り廊下平面図 1/50





梁ジョイント部平面詳細図 1/5



柱脚部平面詳細図 1/5

1部平面詳細図 1/5

口部 柱頭部断面詳細図 1/5

注 金失部はすべて錆止1回 O.P.2回塗とする。

工事名	平野山小学校 渡り廊下 2F 凡除取付 工事
図名	平面図, 断面図, 屋根伏図, 各部平面詳細図
年月日	S.49.2.
縮尺	1/50, 1/30, 1/5
図面番号	2.

新潟市役所建設局建築課

課長	補佐	係長	製図

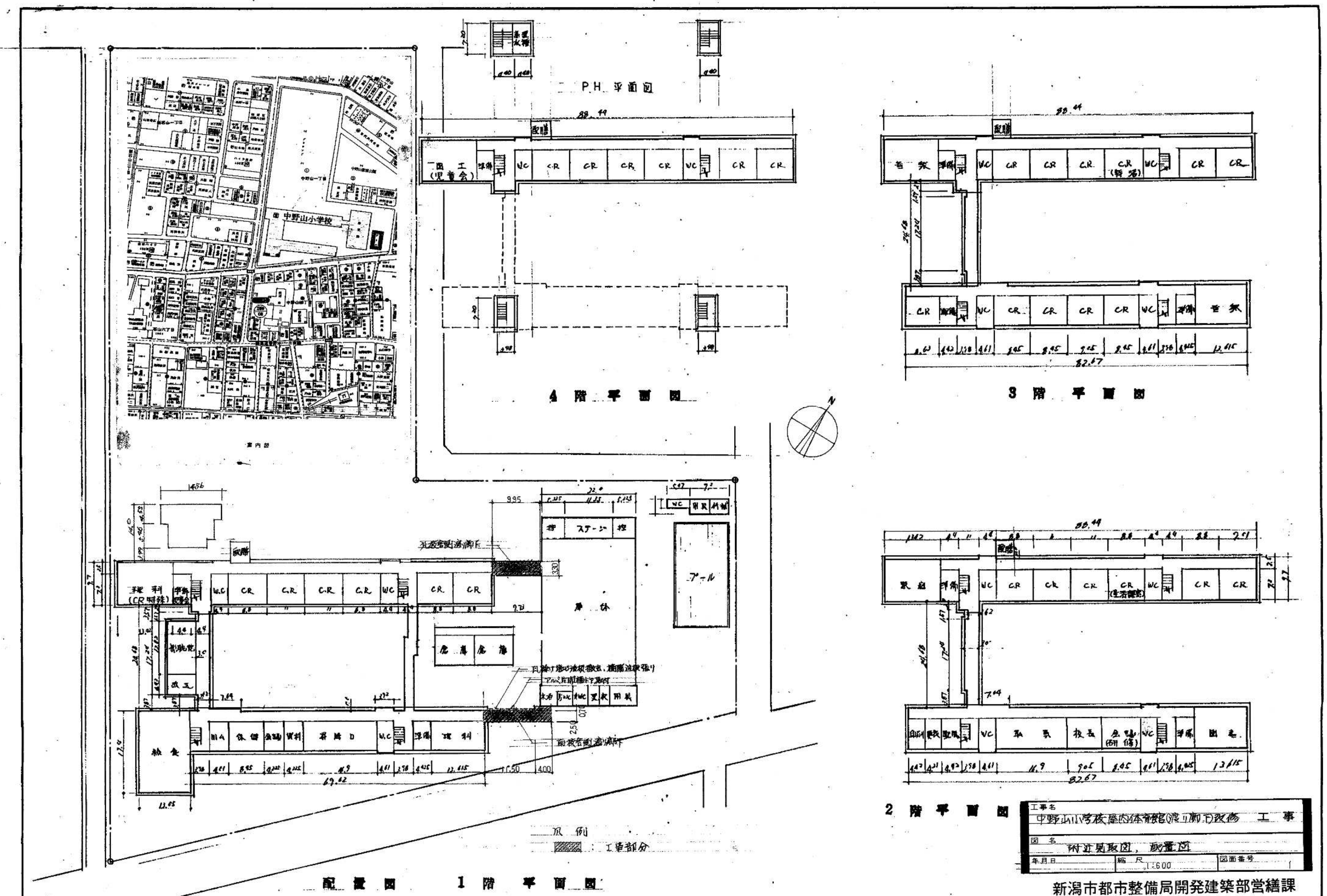
A通 改修前 渡り廊下軸組図 1/50

A通 改修後 渡り廊下軸組図 1/50

工事名	中野山小学校 渡り廊下 風除室取付 工事
図名	軸組図
年月日	S.49.2.
縮尺	1/50
図面番号	3

新潟市役所建設局建築課

課長	補佐	係長	製図



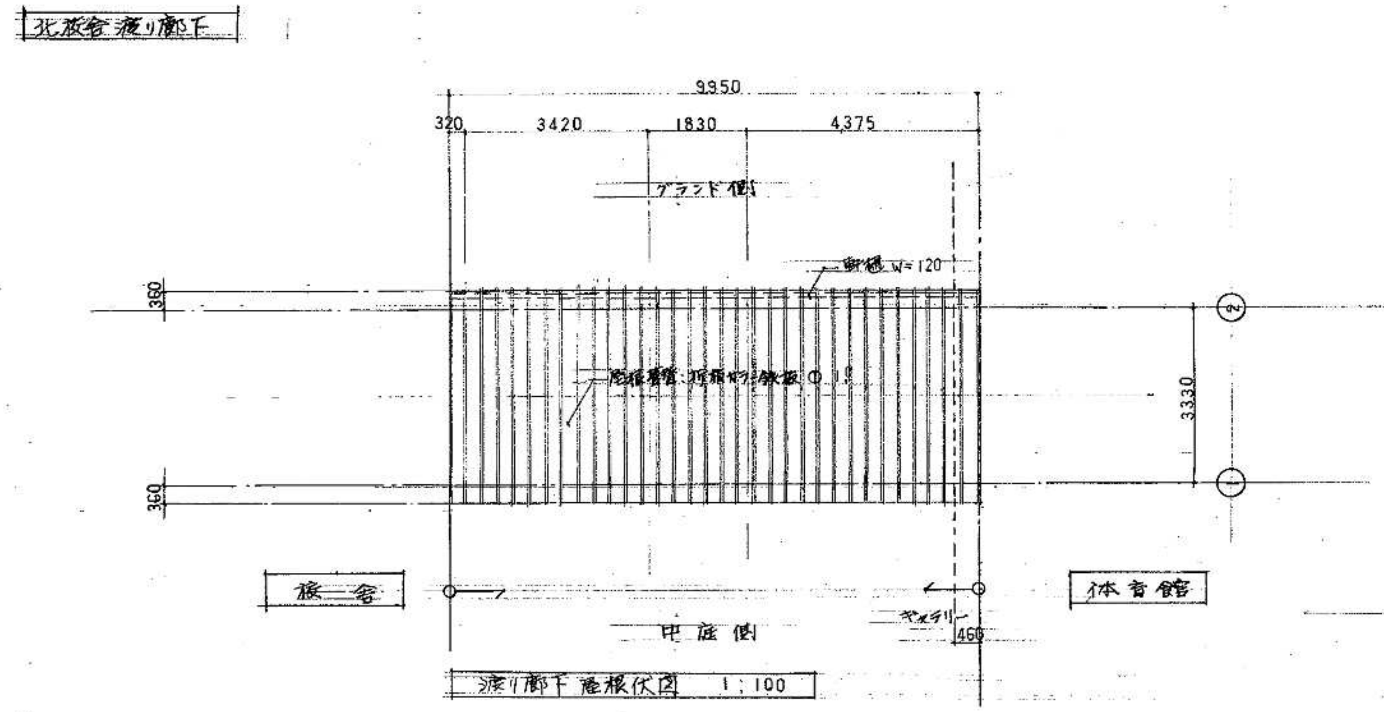
工事名
中野山小学校屋内体育館(渡り廊下)改修　工 事

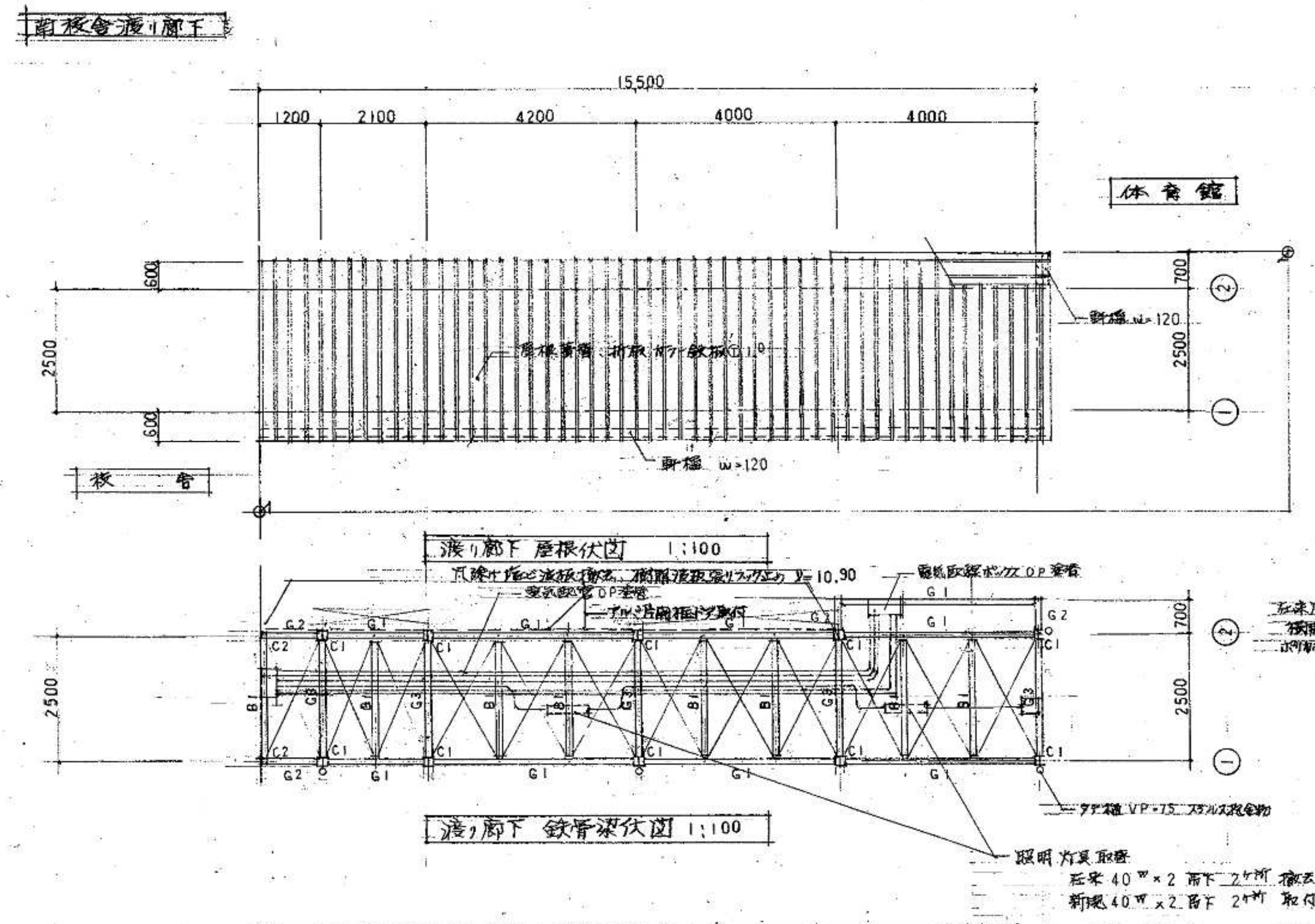
図 名
附近見取図, 配置図

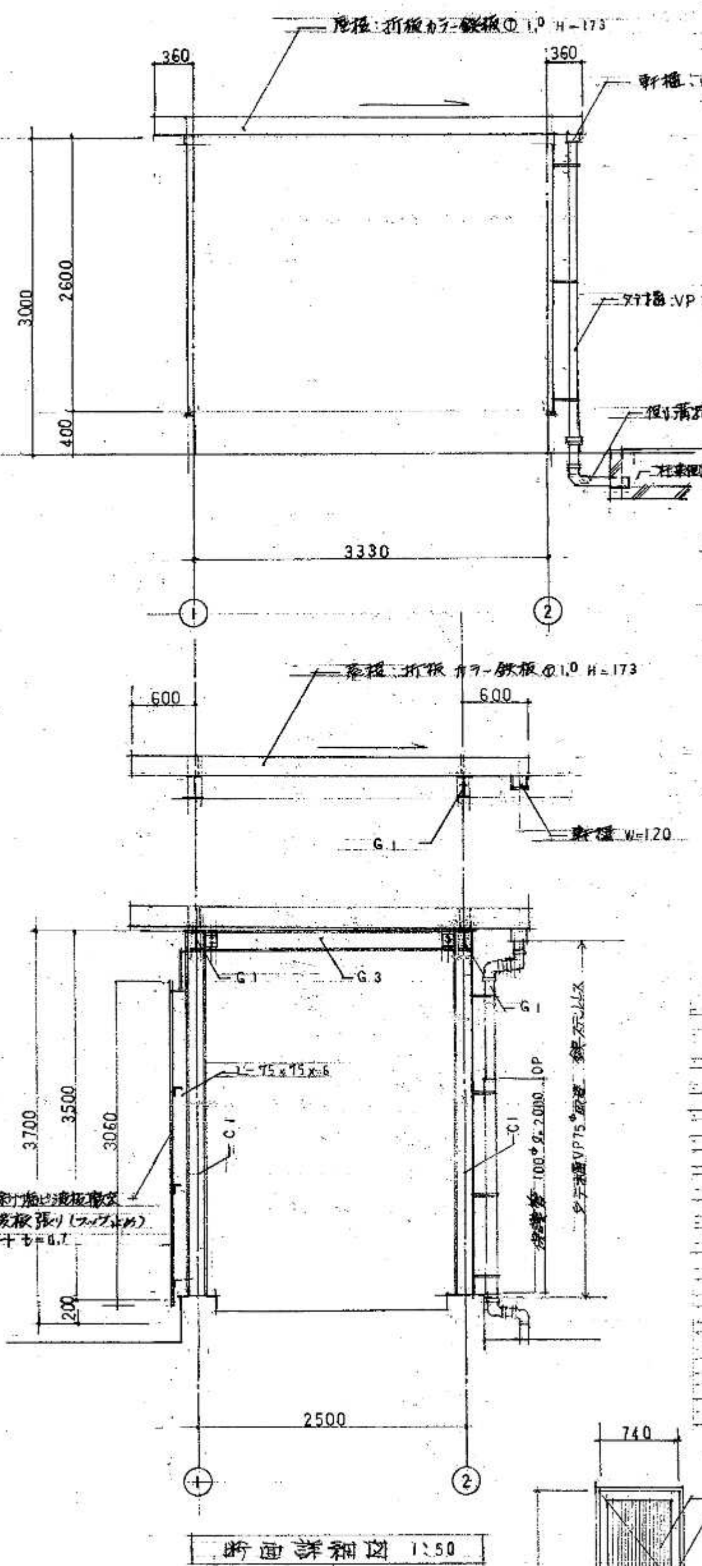
年月日	縮 尺	図面番号
	1:600	1

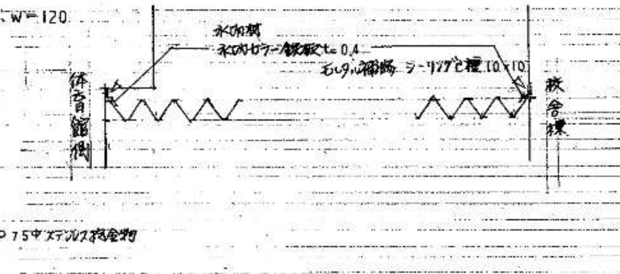
新潟市都市整備局開発建築部営繕課

課長	補佐	主幹	係長	製図









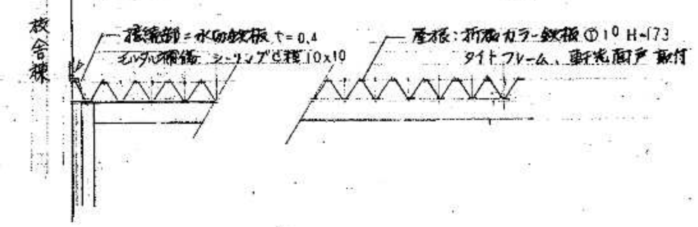
北校舎渡り廊下 屋根材葺替

① 屋根仕上材葺替

在来カラー鉄板 折板の撤去

新規カラー鉄板 折板① 1.0の葺き タイトフレーム 軒先面戸の取付 軒樋 W=120の取付

タテ樋 VP 75φの取付 1本 側溝へ接続



南校舎渡り廊下 屋根材葺替及び塗装

① 屋根仕上材葺替

在来カラー鉄板 折板の撤去及び軒樋、タテ樋の撤去

新規カラー鉄板 折板① 1.0の葺き、タイトフレーム 軒先面戸の取付、軒樋 W=120の取付

タテ樋 VP 75φの取付 保護管 100φ VP塗装 4本

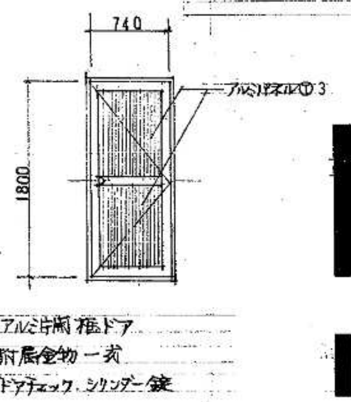
② 鉄骨面、電気配管及びボックス鉄面塗替

在来鉄面3種Aケレン 在来 E(除け塩ビ波板撤去 樹脂波板張りフック止め t=0.7

O.P 塗装 鉄部工程B種、錆止め補修1回(材料A種2種含む)

③ 中庭側 アルミ片開框ドア取付

中庭側 目隠し部 出入用 アルミ片開框ドア 新規取付 下地アングル 75×75×6 補強共



符号	G1, G2, G3	B1	C1	C2
形状				
	H-200×100×5.5×8	H-175×90×5×8	H-175×175×7.5×11	2□-100×50×2.3

鉄骨梁 柱リスト 1:20

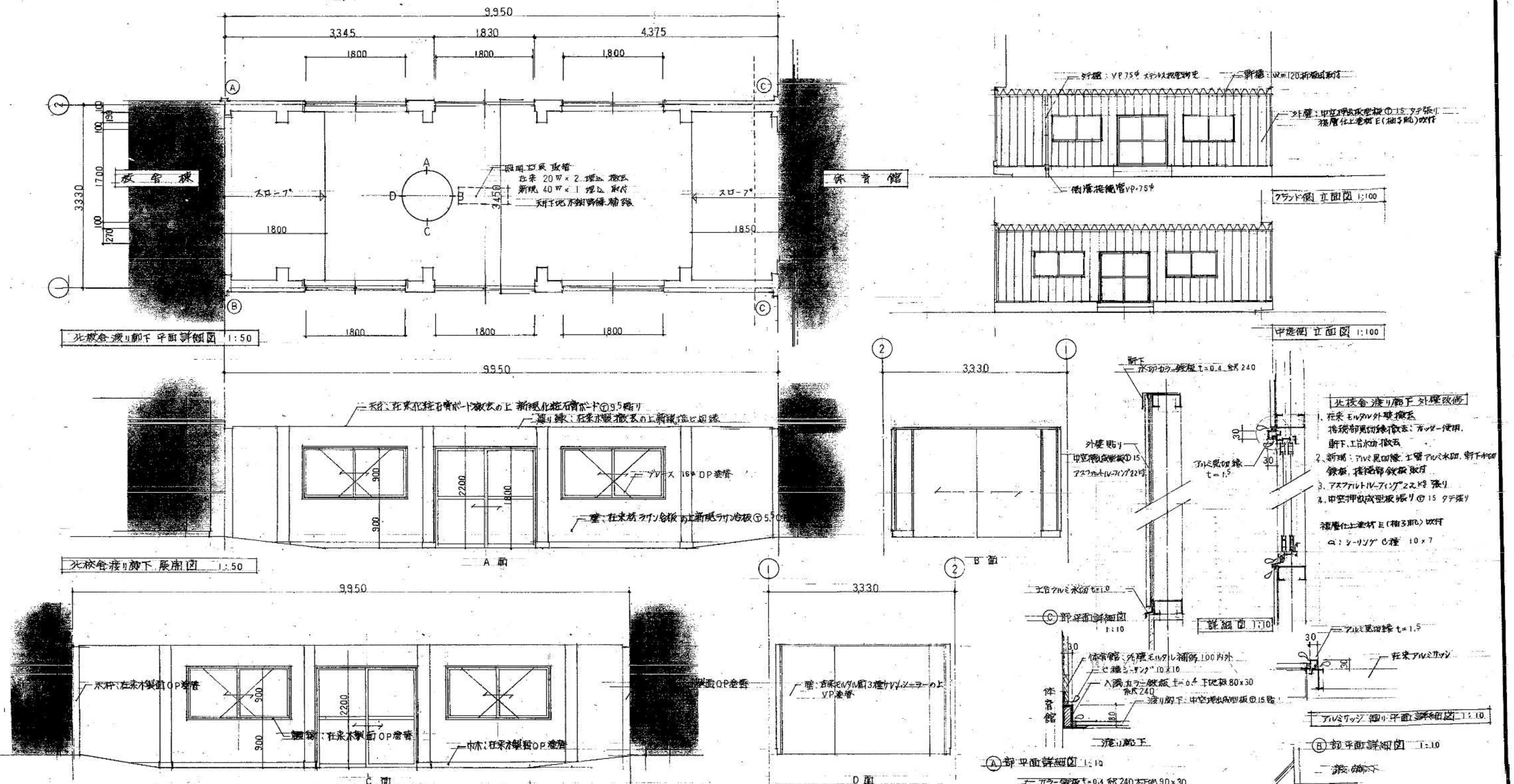
工事名 中野山小学校 屋内体育館(渡り廊下)改修 工事

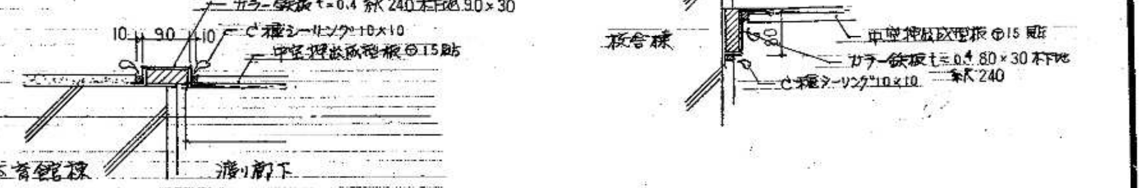
図名 屋根葺替及び鉄骨面塗装改修図

年月日 | 縮尺 | 図面番号 2

新潟市都市整備局開発建築部営繕課

課長 | 補佐 | 主幹 | 係長 | 製図





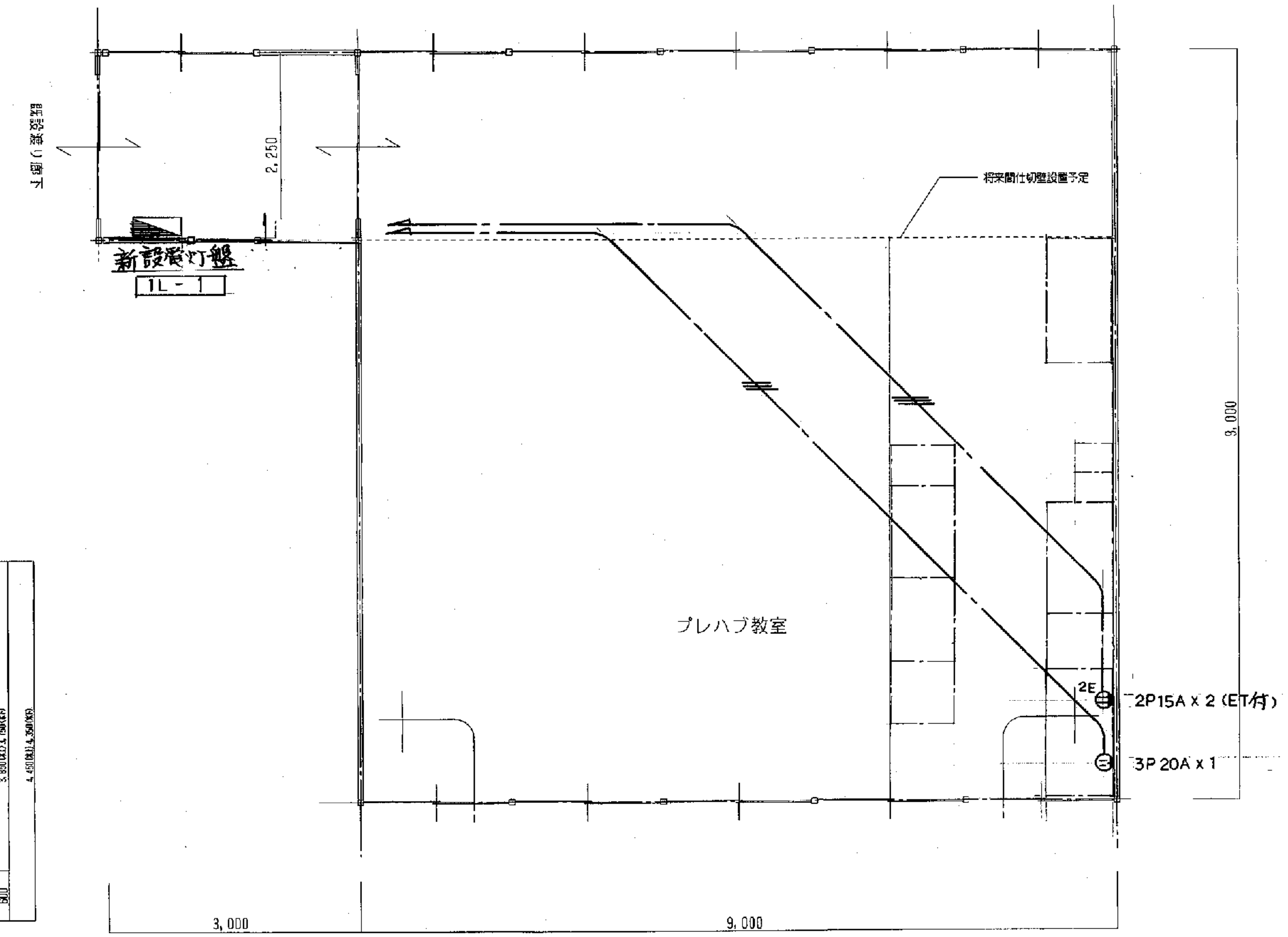
北校舎 渡り廊下 内部改修仕上表

	在来	新規
床		
巾木	木製巾木OP H=100	木製面OP塗替 H=100
腰・壁	ラワン合板 ⑦5.5 突付OP	在来仕上材の上 ラワン合板 ⑦5.5 突付OP塗
天井	化粧石膏ボード ⑦9	在来仕上撤去の上 化粧石膏ボード ⑦9.5 (木軸下地補修、開口補強共)
廻り縁	木製	在来木製廻り縁撤去の上 新規塩ビ廻縁
額縁	木製	木製面OP塗替

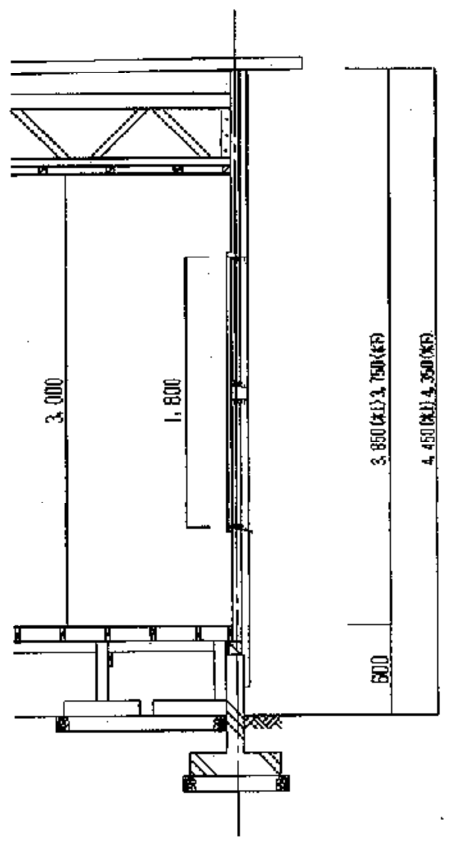
工事名 中野山小学校 屋内体育館(渡り廊下)改修 工事		
図名 北校舎渡り廊下 外壁及び内部改修図		
年月日	縮尺 1:50 1:100	図面番号 3

新潟市都市整備局開発建築部営繕課

課長	補佐	主幹	係長	製図



平面図 S=1:50

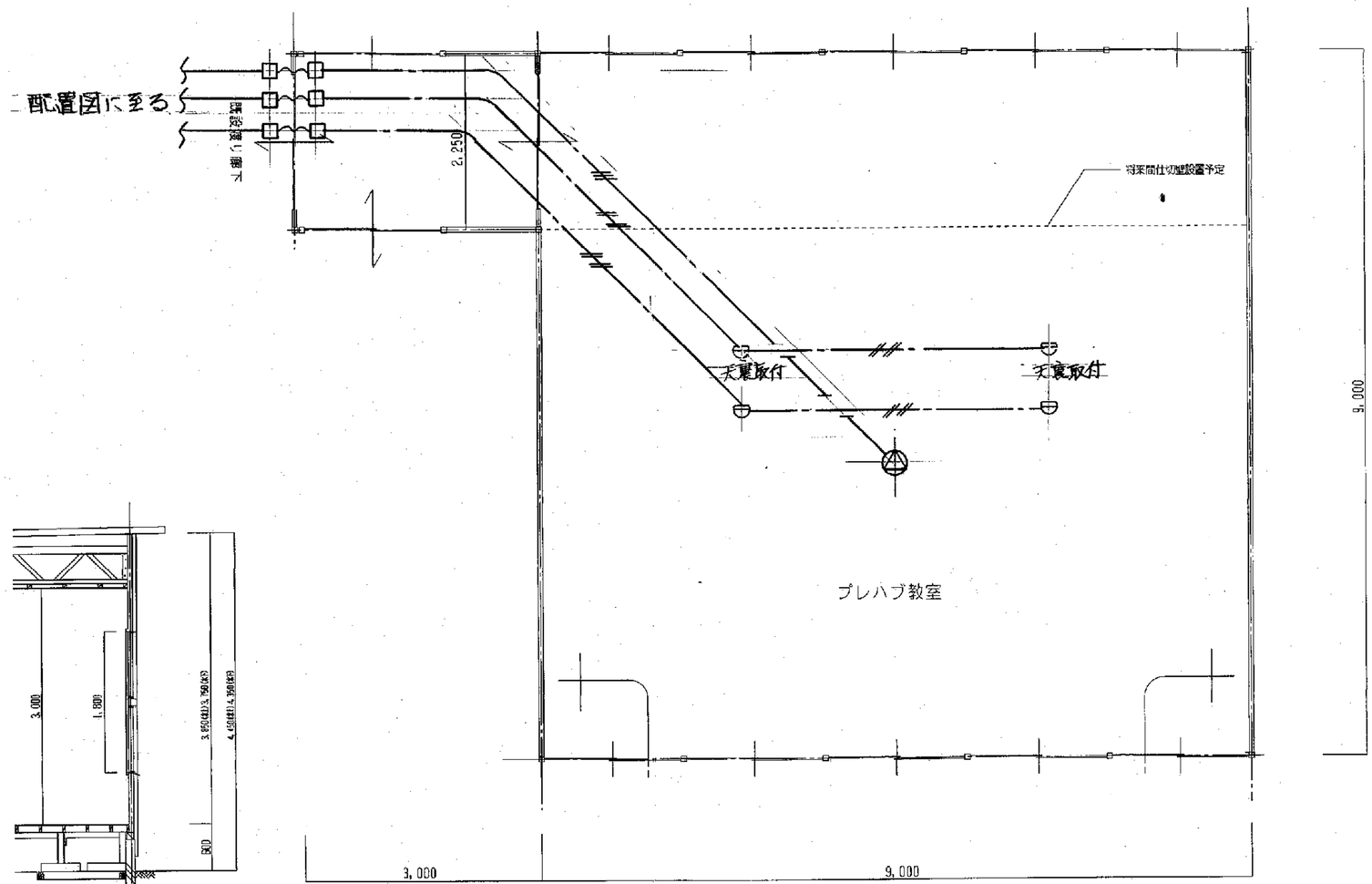


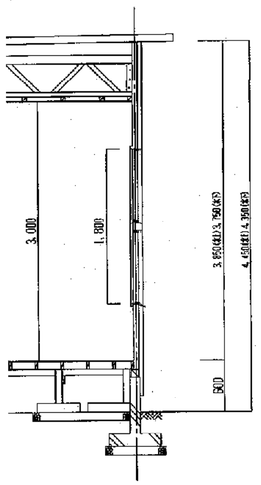
断面図(参考) S=1:50

注記
・図中の配線は下記に依る。
VVF 2.0 - 3C

既存図

工事名 中野山小学校プレハブ教室設置 電気設備 工事			
図名 電気温水器・電磁調理器電源設備図			
年月 H13.9	縮尺 1:50	図面番号 5	製図
新潟市教育委員会学校教育部施設課			





矩計図(参考) S=1:50

平面図 S=1:50

註記

1. 図中の配線は下記のとおり

放送 ——//—— AE 1.2-3C

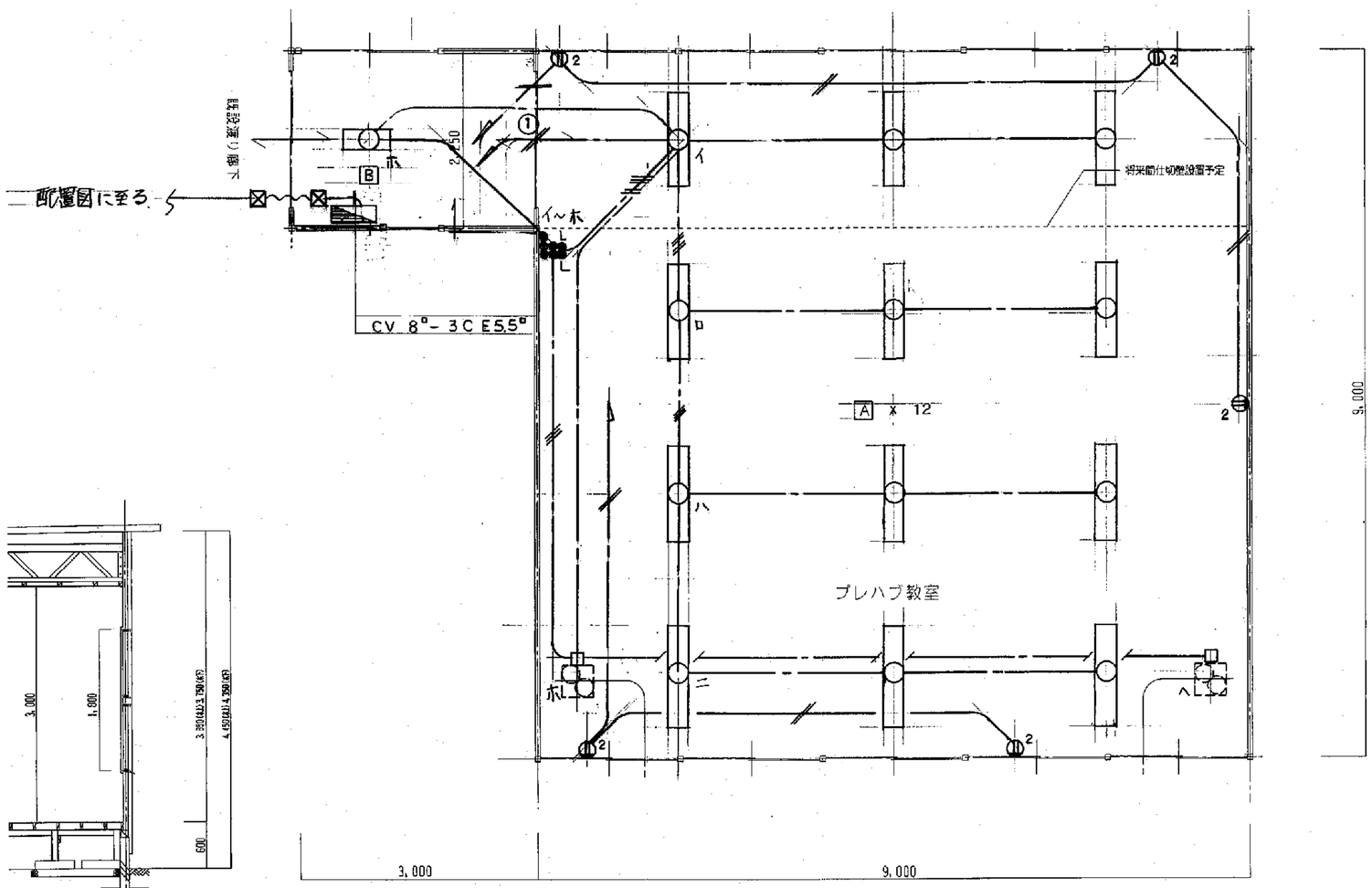
火報 ——//-// —— AE 1.2-4C

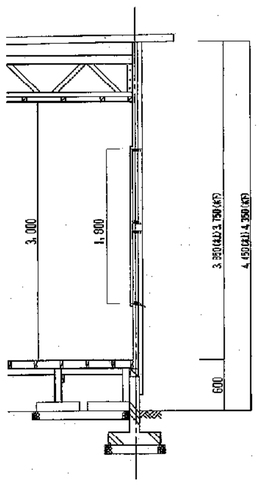
△ --- 天井埋込スピーカ 3W(ATT付)

⊖ --- 差動スポット型感知器

既存図

工事名	中野山小学校プレハブ教室設置 電気設備 工事			
図名	弱電設備平面図			
年月	H13.9	縮尺 1:50	図面番号 4	製図
新潟市教育委員会学校教育部施設課				





施設図(参考) S=1:50

平面図 S=1:50

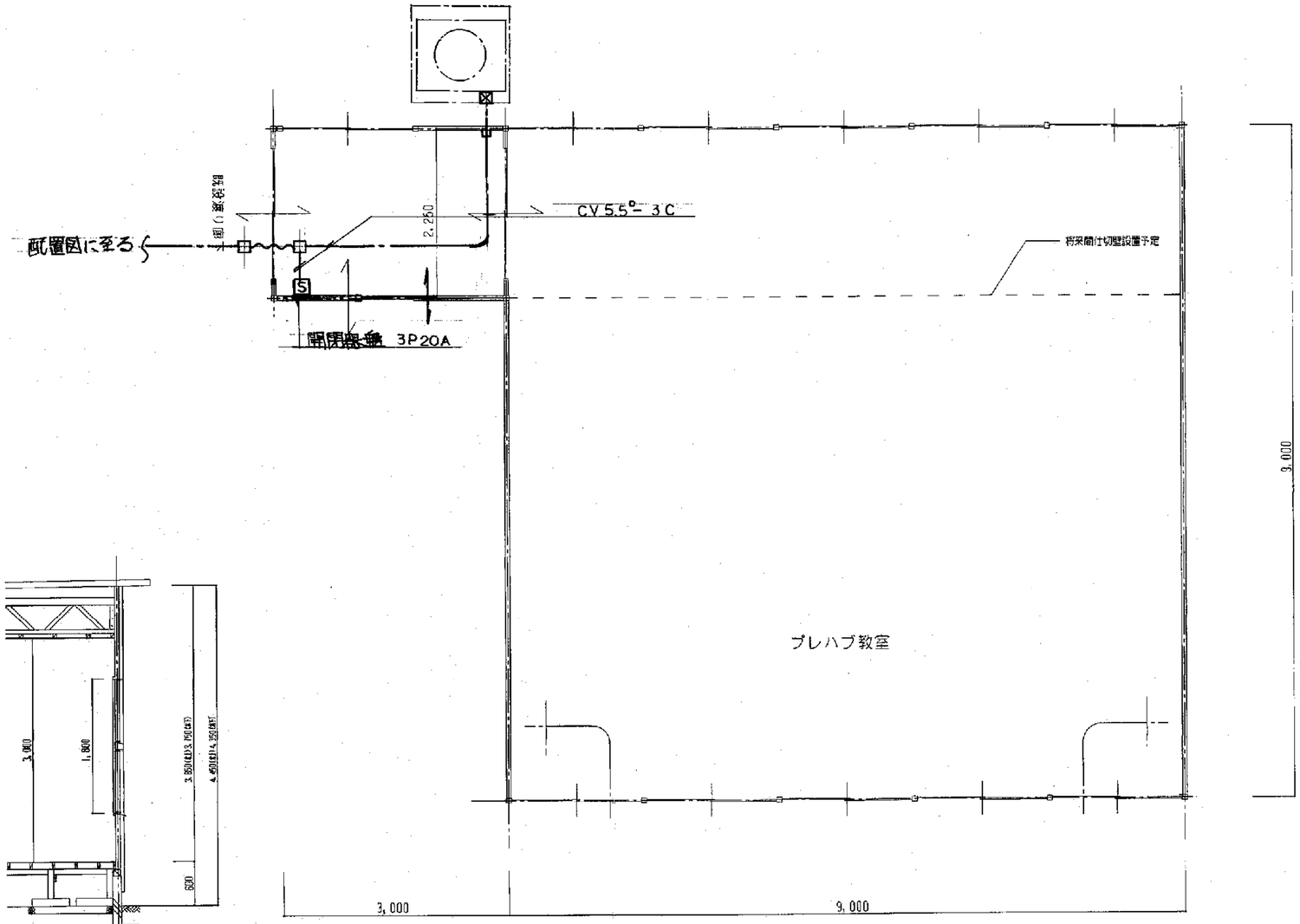
照明器具

A FSS7-322PHH

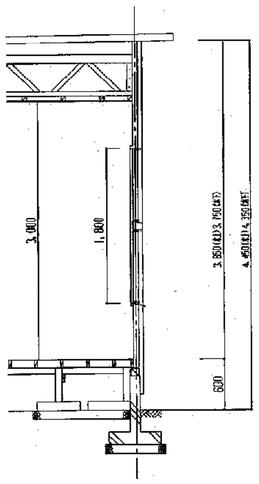
B FRS15-162

工事名	中野山小学校プレハブ教室設置 電気設備 工事			
図名	屋灯コンセント設備平面図			
年月	H13.9	縮尺	1:50	図面番号 3	製図
新潟市教育委員会学校教育部施設課				

既存図



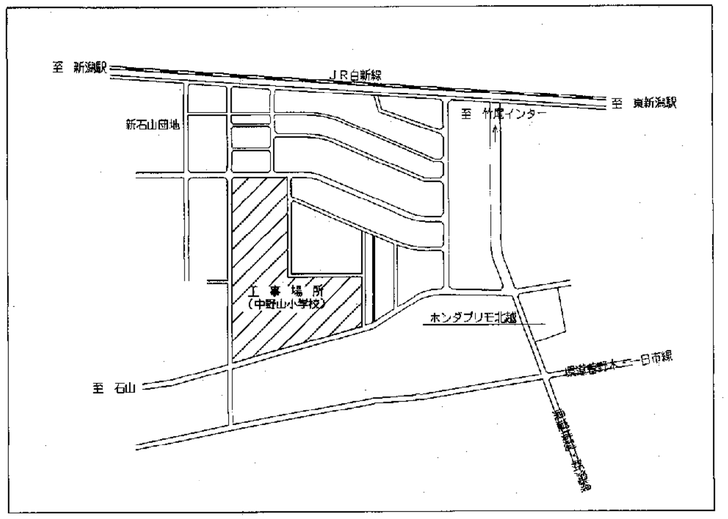
平面図 S=1:50



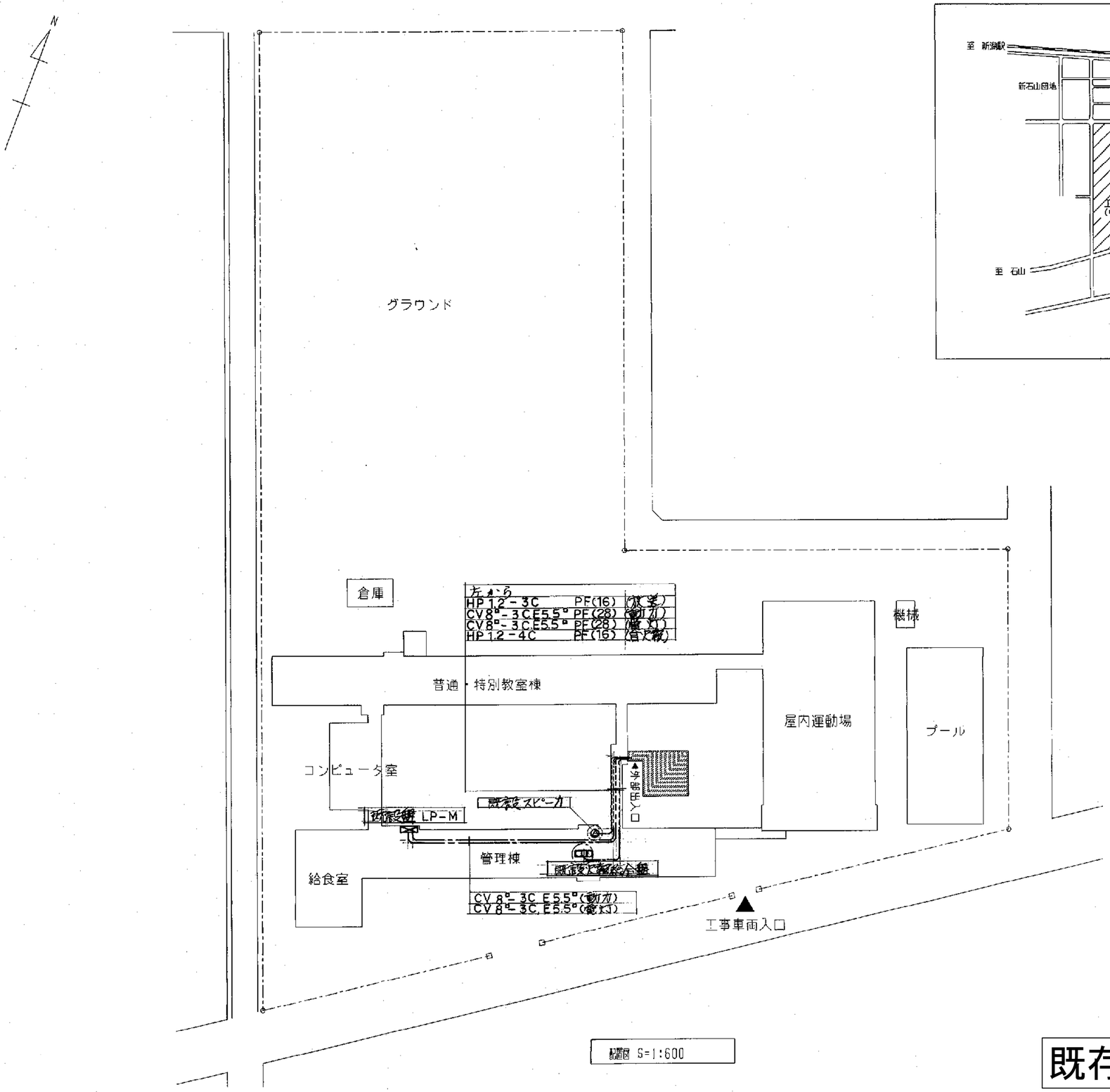
断面図(参考) S=1:50

既存図

工事名	中野山小学校プレハブ教室設置 電気設備 工事		
図名	動力設備平面図		
年月 H13.9	縮尺 1:50	図面番号 2	製図
新潟市教育委員会学校教育部施設課			



案内図



配置図 S=1:600

プレハブ教室設置部分

註記

1 既設盤(LP-M)に動力及電灯を分岐ブレーカを増設し、プレハブ教室に電源供給する。

既設盤(LP-M)の改造

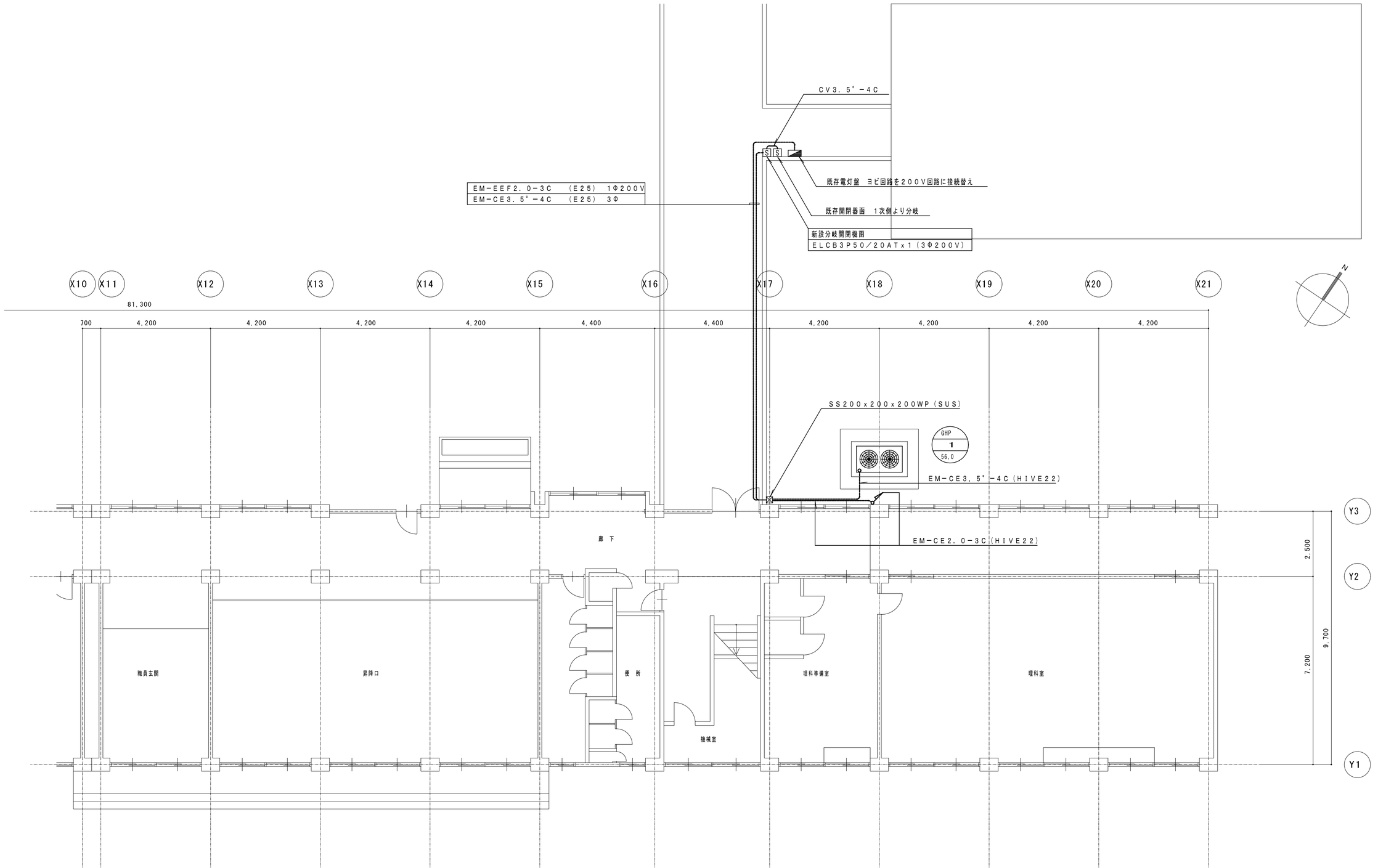
電灯盤内 MCB 2P 50/30A × 1台 増設

動力盤内 MCB 3P 50/30A × 1台 増設

既存図

工事名	中野山小学校プレハブ教室設置 電気設備 工事
図名	配置図・案内図
年月	H.13.9
縮尺	1:600
図面番号	1
製図	

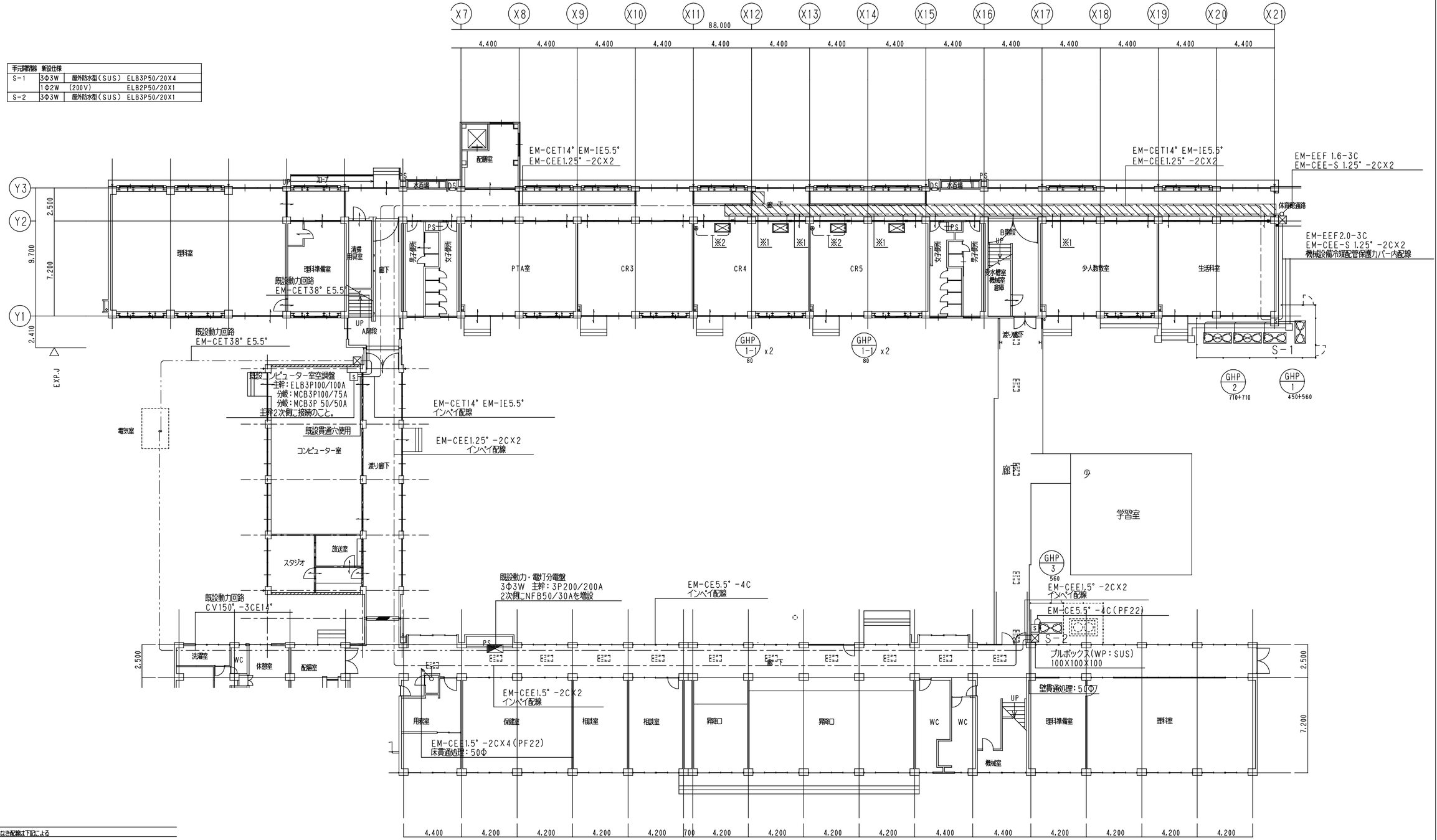
新潟市教育委員会学校教育部施設課



既存図

新潟市教育委員会学校教育部施設課	新潟市建築設計協同組合　担当設計事務所　（有）小菅設備設計 管理建築士　一級建築士登録第１４０７２７号　今井　孝一　　担当者　建築設備士　第０３００－４５３４ＫＯ号　小菅昭三郎	工事名 中野山小学校冷房設備設置　　工　事	図名 電気設備１階平面図（東側） 年月日 2003.4　縮尺 1:100　図面番号 E－1

手元開閉器	新設仕様		
S-1	3Φ3W	屋外防水型(SUS)	ELB3P50/20X4
	1Φ2W (200V)		ELB2P50/20X1
S-2	3Φ3W	屋外防水型(SUS)	ELB3P50/20X1



注記

1.図中記入なき配線は下記による

2F3 EM-EEF 2.0-3C 天井内ころがし配線

※1 EM-EEF 1.6-3C+EM-CEE-S 1.25° -2C 天井内ころがし配線

※2 EM-CEE-S 1.25° -2C 天井内ころがし配線

2.ケーブル配線において、壁貫通個所は設備冷媒配管に併用する。

3.凡例

◎◎ 集中リモコンX2 (別途設備工事)

◎ リモコンスイッチ (別途設備工事)

1階平面図 S=1/200

廊下天井ボード
(455X910t6)
取外し・再取付

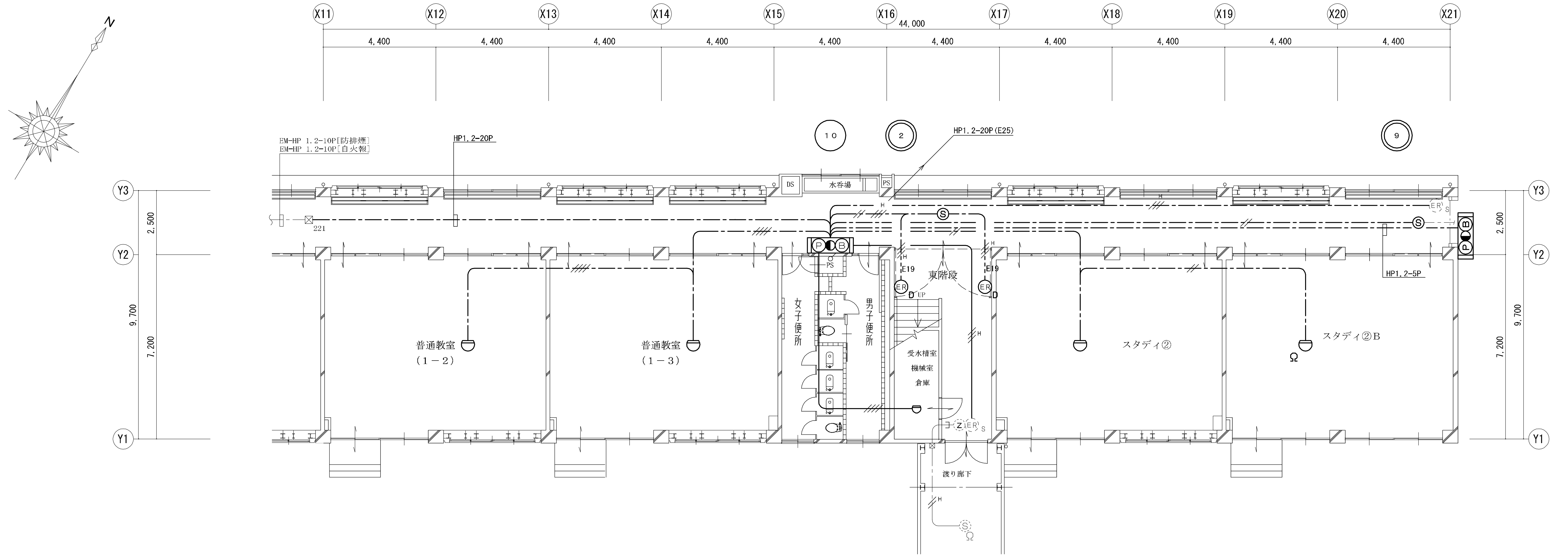
既存図

(中野山小)

	進展工業 株式会社 〒950-1104 新潟市西区寺地670番地7 TEL025-267-3762(代) FAX025-266-0495	新潟市教育委員会施設課	工事名 新潟市立大形小学校外1校ガス式マルチエアコン設置工事

図名		
電気設備 1階平面図		
年月日 2020.01	縮尺 S=1/200	図面番号 E-03

改修前



1階平面図（改修前）　S=1/100

注　記

1．特記なき配管配線は下記による。

—·—·—	天井ころがし配線	- - - -	露出配管配線
———	隠ぺい配管配線	—·—·—	床隠ぺい配管配線
—//—	AE0.9-2C	—///—	HP1.2-2C
—////—	AE0.9-4C	—///—	HP1.2-3C
		—////—	HP1.2-3C+AE0.9-2C×5

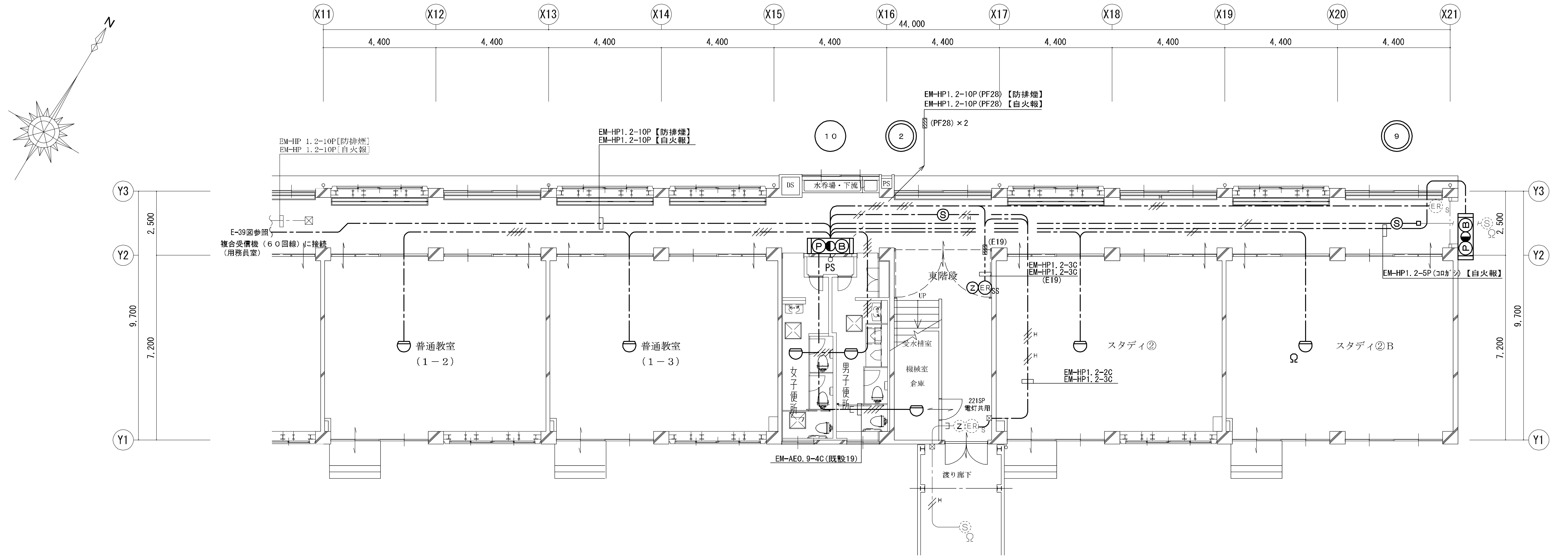
2．凡例

- 機器収容箱　消火栓内蔵　Ⓟ◐Ⓑ 収容
- P型発信器　1級
- 表示灯　AC24V、LED
- 火災警報ベル
- 終端抵抗
- 差動式スポット型感知器　2種
- 光電式スポット型感知器　3種
- 自動閉鎖装置　防火戸用
- 警戒区域番号　火災表示用
- 警戒区域番号　火災表示用　、階段用
- 警戒区域番号　火災表示用　、DW用
- 動作区域番号　防火戸　防火シャッター用
- 警戒区域線
- 位置ボックス
- ☒ XYZ　プルボックス　x00×y00×z00
　特記なきは鋼板製　WP付記は防水形SUS製

3．平面図に於いて太線表示は撤去を示す。

4．平面図に於いて細線表示は既設現状使用を示す。

改修後



1階平面図（改修後）　S=1/100

注　記

1．特記なき配管配線は下記による。

—·—·—	天井ころがし配線	- - - -	露出配管配線
———	隠ぺい配管配線	—·—·—	床隠ぺい配管配線
MM1—○	1種金属線ぴ　○はサイズを示す。		
—//—	EM-AE0.9-2C	—///—	EM-HP1.2-2C
—////—	EM-AE0.9-4C	—///—	EM-HP1.2-3C
		—///—//	EM-HP1.2-3C+EM-AE1.2-2C

2．凡例

- 機器収容箱　消火栓内蔵　Ⓟ◐Ⓑ 収容
- P型発信器　1級
- 表示灯　AC24V、LED
- 火災警報ベル
- 終端抵抗
- 差動式スポット型感知器　2種
- 光電式スポット型感知器　3種
- 自動閉鎖装置　防火戸用　　自動閉鎖装置　防火シャッター用
- 光電式スポット型感知器　2種
- 警戒区域番号　火災表示用
- 警戒区域番号　火災表示用　、階段用
- 警戒区域番号　火災表示用　、DW用
- 動作区域番号　防火戸　防火シャッター用
- 警戒区域線
- ☒ XYZ　プルボックス　x00×y00×z00
　特記なきは鋼板製　WP付記は防水形SUS製
- （○○）電線管用防火区画貫通処理　（○○）は電線管サイズを示す
　壁床貫通補修(E51)は63φ
　(E19)は25φ
　(E25)は28φ

3．平面図に於いて太線表示は新設を示す。

4．平面図に於いて細線表示は既設現状使用を示す。

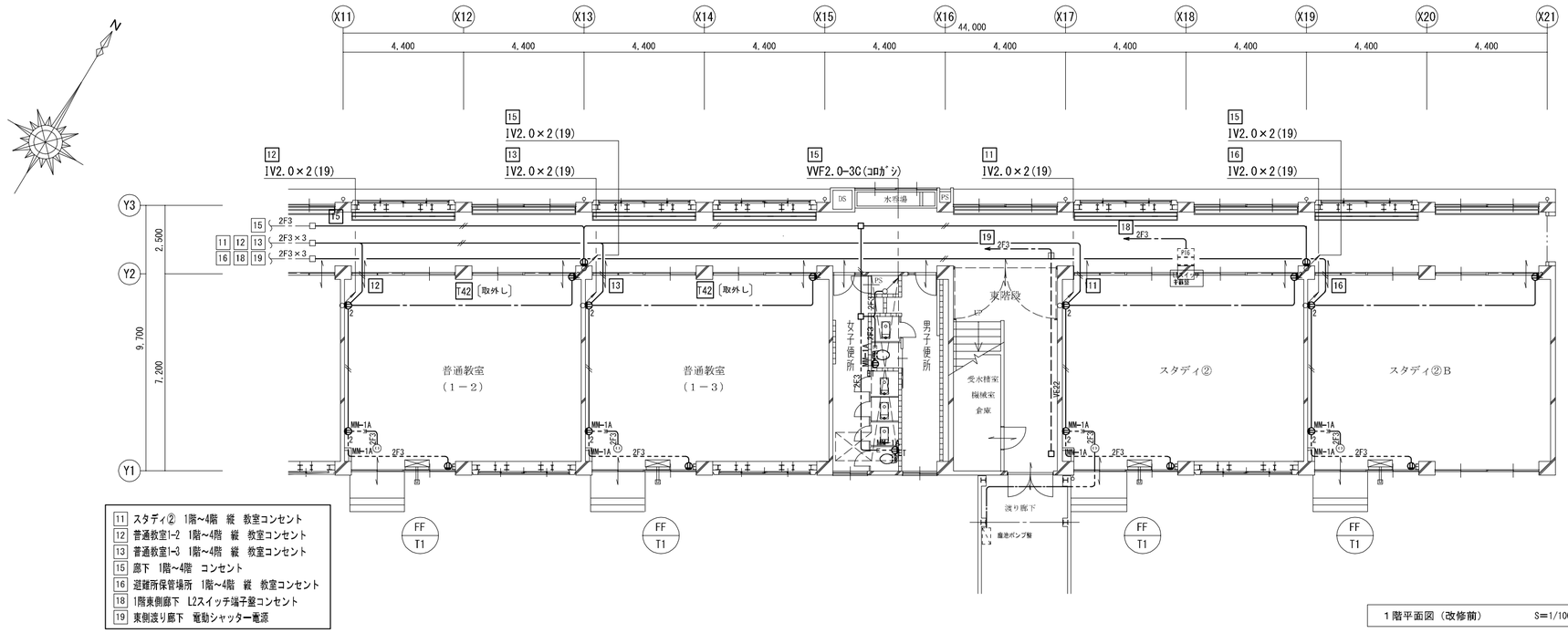
5．防火区画の貫通は、国土交通大臣認定工法による
　防火区画貫通処理を行うものとする。

既存図

新潟市建築設計協同組合　管理建築士　一級建築士第160810号　二階堂　正人	担当設計事務所　株式会社　藤田設計	株式会社　新潟特機	工事名　中野山小学校大規模改造電気設備工事

図名：自動火災報知設備1階平面図(2)(改修前・改修後)
年月日：2024.12　縮尺：A3 1/200　A1 1/100　図面番号：E-40

改修前



1階平面図（改修前） S=1/100

注 記

1．特記なき配管配線は下記による。

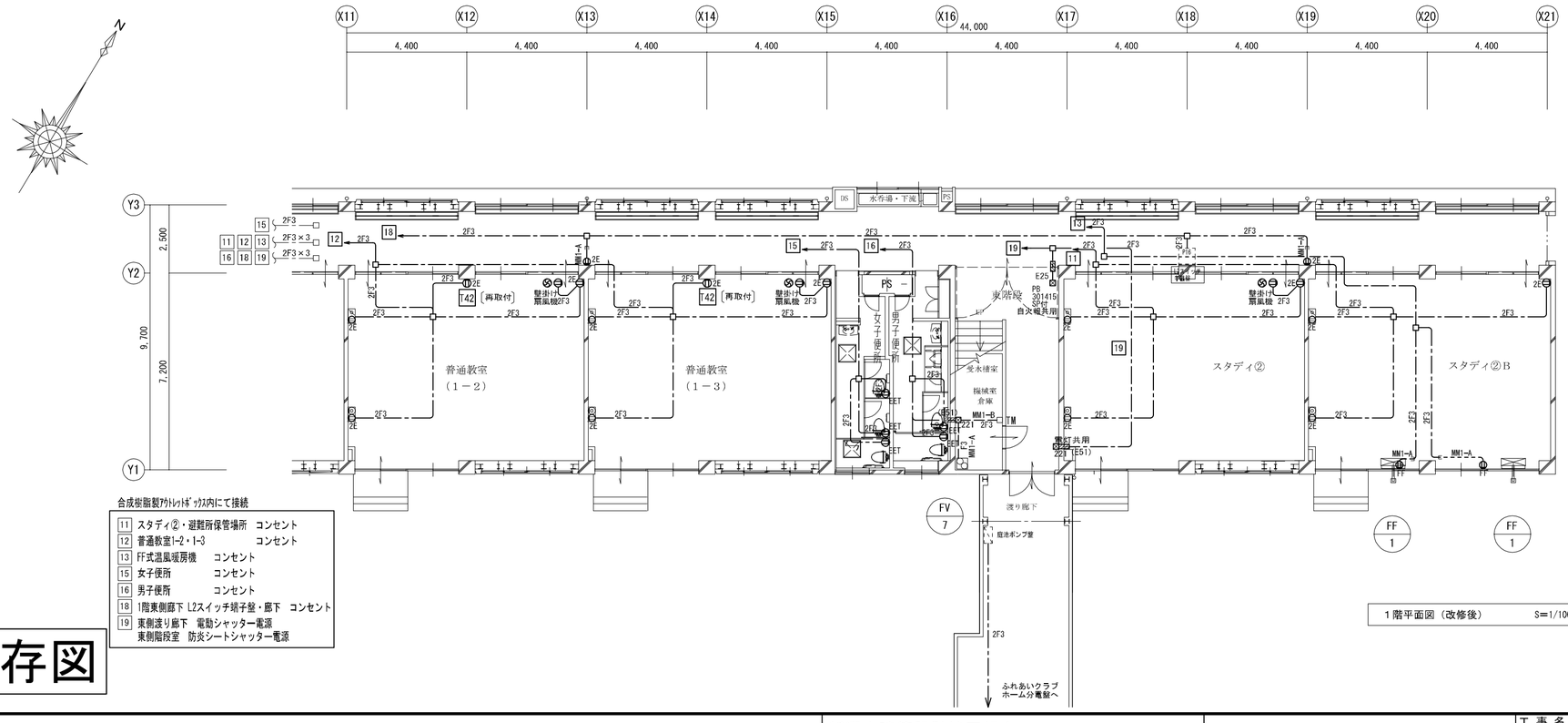
――・――	天井ころがし配線	- - - - -	露出配管配線
――――	隠ぺい配管配線	――・――	床隠ぺい配管配線(配管は残置)
MM1	１種金属線ぴ ○はｻｲｽﾞを示す。		
――――	IV1.6×2 (19)		
―//――	IV2.0×2 (19)		
2F3	VVF2.0-3C		

2．凡例

●	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×1	
●E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×1	E付
●ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×1	ET付
●2	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×2	
⊙	天井埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×1	
■	露出ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×1		
□	位置ﾎﾞｯｸｽ	中浅樹脂製	
□BP	ﾌﾗｯｼｭﾌﾟﾚｰﾄ		
⊠ XYZ	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	x00×y00×z00	
	特記なきは鋼板製 WP付記は防水形SUS製		
T10	充電保管庫 ﾀﾌﾞﾚｯﾄ10台用		
T42	充電保管庫 ﾀﾌﾞﾚｯﾄ42台用		
▨ (○○)	電線管用防火区画貫通処理 （○○）は電線管ｻｲｽﾞを示す		
	細線は既設を示す。		

3．平面図に於いて太線表示は撤去を示す。

改修後



合成樹脂製ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ内にて接続

11 スタディ②・避難所保管場所 コンセント
12 普通教室1-2・1-3 コンセント
13 FF式温風暖房機 コンセント
15 女子便所 コンセント
16 男子便所 コンセント
18 1階東側廊下 L2スイッチ端子盤・廊下 コンセント
19 東側渡り廊下 電動シャッター電源
東側階段室 防炎シートシャッター電源

1階平面図（改修後） S=1/100

注 記

1．特記なき配管配線は下記による。

――・――	天井ころがし配線	- - - - -	露出配管配線
――――	隠ぺい配管配線	――・――	床隠ぺい配管配線
MM1	１種金属線ぴ ○はｻｲｽﾞを示す。		
2F3	EM-EEF2.0-3C (PF22)		

2．凡例

● 2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×2	E付
2E	複合ｱｳﾄﾚｯﾄ	2P15A×2	E付＋音量調節器
2E	複合ｱｳﾄﾚｯﾄ	2P15A×2	E付＋ＴＶ受口
●FF	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×1	ET付
●ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×1	E-ET付
●EET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×1	E-ET付
●2ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×2	ET付
●2SEET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×2	(扉付)EET付
□	位置ﾎﾞｯｸｽ	中浅樹脂製	
□BP	ﾌﾞﾗﾝｸﾌﾟﾚｰﾄ		
⧄	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	MM1用	
□TM	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑﾀｲﾏｰ （機械設備支給）		
⊠ XYZ	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	x00×y00×z00	
	特記なきは鋼板製 WP付記は防水形SUS製		
T10	充電保管庫 ﾀﾌﾞﾚｯﾄ10台用		
T42	充電保管庫 ﾀﾌﾞﾚｯﾄ42台用		
▨ (○○)	電線管用防火区画貫通処理 （○○）は電線管ｻｲｽﾞを示す		
	壁床貫通補修50φ共 （E51）以上は100φ		

3．平面図に於いて太線表示は新設を示す。

4．平面図に於いて細線表示は既設現状使用を示す。

5．防火区画の貫通は、国土交通大臣認定工法による
防火区画貫通処理を行うものとする。

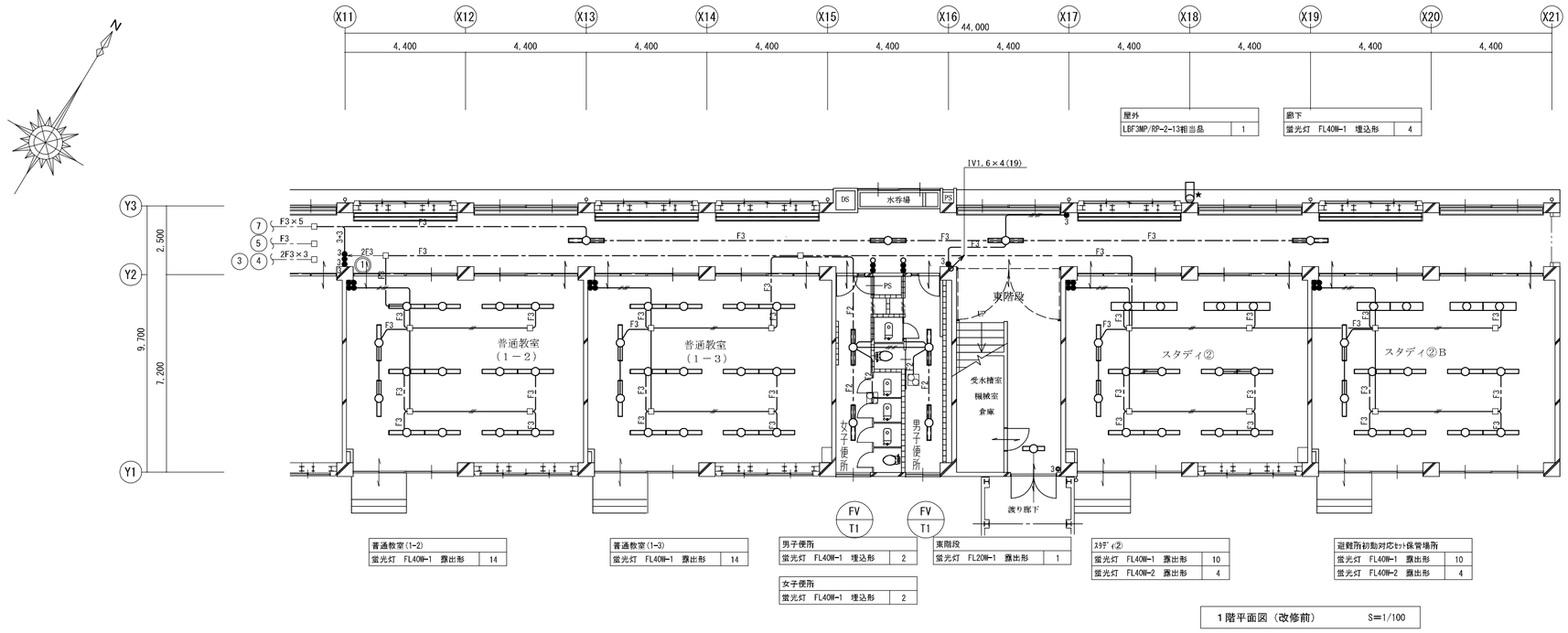
既存図

新潟市建築設計協同組合 管理建築士 一級建築士第160810号 二階堂 正人	担当設計事務所 株式会社 藤田設計	株式会社 新潟特機	工事名 中野山小学校大規模改造電気設備工事

図名 コンセント設備1階平面図（改修前・改修後）

年月日	縮尺	図面番号
2024.12	A3 1/200 A1 1/100	E-17

改修前



1階平面図（改修前） S=1/100

注 記

1．特記なき配管配線は下記による。

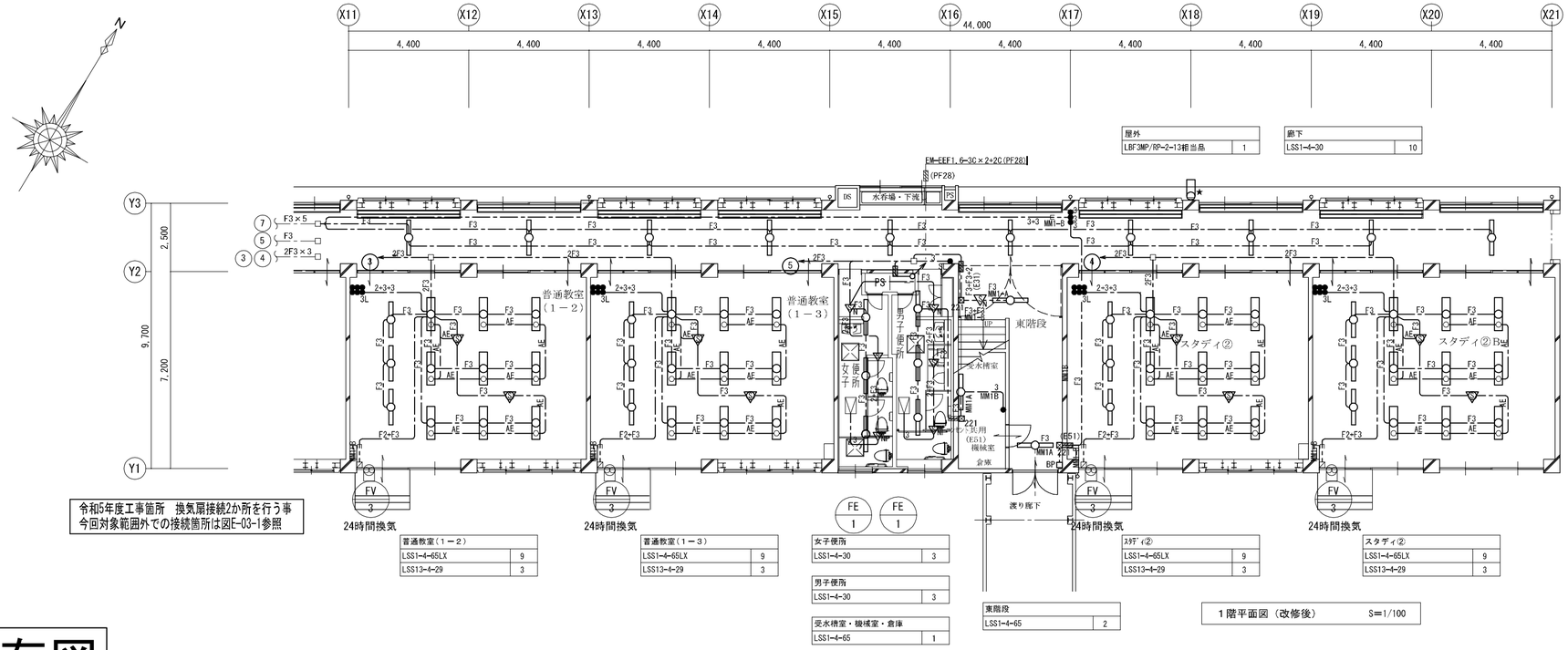
―――――	天井ころがし配線	- - - - - -	露出配管配線
―――――	隠ぺい配管配線	- - - - - -	床隠ぺい配管配線
MM1	1種金属線ぴ ○はｻｲｽﾞを示す。		
―――――	IV1.6×2 (19)	F2	VVF1.6-2C
―――――	IV1.6×3 (19)	F3	VVF1.6-3C
―――――	IV1.6×4 (25)	2F2	VVF2.0-2C
―――――	IV2.0×2 (19)	2F3	VVF2.0-3C
		2+2	VVF1.6-2C
		3	VVF1.6-3C

2．凡例

	埋込照明器具	
	埋込照明器具	
	直付照明器具	
	直付照明器具	
	LED灯天井付	
●	ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ	1P15A
●3	ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ	3W15A
●3BP	ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ	3W15A 防水
□	位置ﾎﾞｯｸｽ	中浅樹脂製
□BP	ﾌﾗｯｼｭﾌﾟﾚｰﾄ	
φ2	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×2	
φ	露出ｺﾝｾﾝﾄ 2P15A×1	
☒ XYZ	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	x00×y00×z00
	特記なきは鋼板製 WP付記は防水形SUS製	
▨ (00)	電線管用防火区画貫通処理 （○○）は電線管ｻｲｽﾞを示す	
	細線は既設を示す。	

3．平面図に於いて太線表示は撤去を示す。

改修後



1階平面図（改修後） S=1/100

令和5年度工事箇所 換気扇接続2か所を行う事
今回対象範囲外での接続箇所は図E-03-1参照

注 記

1．特記なき配管配線は下記による。

―――――	天井ころがし配線		
―――――	隠ぺい配管配線		
MM	1種金属線ぴ ○はｻｲｽﾞを示す。		
EO	露出電線管 ○はｻｲｽﾞを示す。		
2F3	EM-EEF2.0-2C	F2+F2	EM-EEF1.6-2C+2C
F3	EM-EEF1.6-3C	2+2	EM-EEF1.6-2C+2C
F2	EM-EEF1.6-2C	2+3+3	EM-EEF1.6-2C+3C+3C
AE	EM-AE1.2-2C	3	EM-EEF1.6-3C

2．凡例

	LED灯天井付	
	LED灯天井付	
	LED灯天井付	
●	ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ	1P15A
●3	ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ	3W15A
●L	ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ	1P4A 確認表示灯付
●SL	手動操作ﾕﾆｯﾄ 1回路用(鍵付ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ共)	
3L	ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ	1P15A×4+3W15A+1PL15A×1
□TM	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑﾀｲﾏｰ(機械設備支給)	
□BP	ﾌﾞﾗﾝｸﾌﾟﾚｰﾄ	
⊠	ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ+ﾉｽﾞﾙﾌﾟﾚｰﾄ	
VN	熱ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ 親機	
V	熱ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ 子機	
VNF	熱ｾﾝｻ付自動ｽｲｯﾁ 換気扇連動子機	
V	照明制御装置 DS1-A(ｾﾝｻｰ設定器共)	
☒ XYZ	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	x00×y00×z00
	特記なきは鋼板製 WP付記は防水形SUS製	
▨ (00)	電線管用防火区画貫通処理 （○○）は電線管ｻｲｽﾞを示す	
	細線は既設を示す。	

3．平面図に於いて太線表示は新設を示す。

4．平面図に於いて細線表示は既設現状使用を示す。

5．防火区画の貫通は、国土交通大臣認定工法による
防火区画貫通処理を行うものとする。

既存図

	新潟市建築設計協同組合 管理建築士 一級建築士第160810号 二階堂 正人	担当設計事務所 株式会社 藤田設計	株式会社 新潟特機	工事名 中野山小学校大規模改造電気設備工事	図名 電灯設備1階平面図(2)（改修前・改修後） 年月日 2024.12 / 縮尺 A3 1/200 A1 1/100 / 図面番号 E-12